

ワイヤレススピーカー
SRS-XB12



スピーカーを使っていて困ったときやわからないことがあったときに使うマニュアルです。

準備する

[各部の名前](#)

付属品

└ [ストラップを使う](#)

電源／充電

└ [充電する](#)

└ [電源を入れる](#)

└ [電源を切る](#)

└ [オートパワーオフ機能について](#)

接続する

BLUETOOTH

└ [スマートフォンまたはiPhone/iPod touchをBLUETOOTH[®]接続する](#)

- [ウォークマン®をBLUETOOTH接続する](#)
- [パソコンをBLUETOOTH接続する \(Windows\)](#)
- [パソコンをBLUETOOTH接続する \(Mac\)](#)

音楽を聞く

BLUETOOTH機器

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTHオーディオストリーミングの再生品質を切り替える \(コーデック\)](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには \(使い終わるには\)](#)

Speaker Add機能

- [2台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ \(Speaker Add機能\)](#)
- [ダブルモードとステレオモードを切り替える \(Speaker Add機能\)](#)
- [Speaker Add機能を解除するには](#)

[ポータブルオーディオ機器などの音楽を有線で聞く](#)

通話する

[電話を受ける](#)

[電話をかける](#)

音声アシスト機能を使う

[音声アシスト機能 \(Googleアプリ\) を使う](#)

[音声アシスト機能 \(Siri\) を使う](#)

お知らせ

[ランプ表示](#)

ご注意

- [使用上のご注意](#)
- [充電に関するご注意](#)
- [スピーカーを廃棄するには](#)
- [防水・防じんについて](#)
- [スピーカーのお手入れのしかた](#)
- [BLUETOOTH無線技術について](#)
- [商標について](#)

ソフトウェアについて

困ったときは／よくある質問

[故障かな？と思ったら](#)

電源

[充電ができない](#)

[電源が入らない、電源が切れてしまう](#)

音（音声）

[音が出ない、音が割れる、ノイズが出る、音が途切れる、通話相手の声が聞こえない](#)

[使用中に音が小さくなる](#)

BLUETOOTH

[ペアリング（機器登録）できない](#)

[Speaker Add機能でスピーカーと接続できない](#)

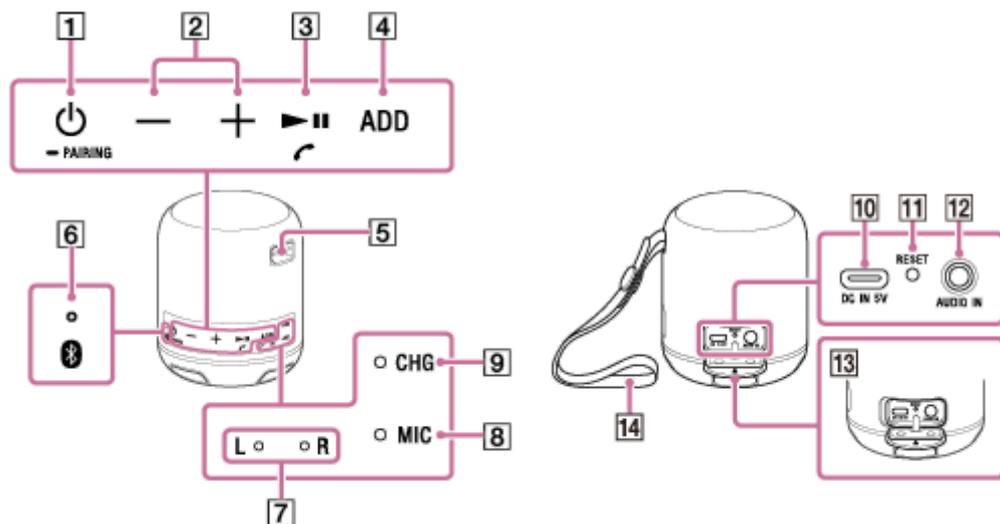
リセット

[RESET（リセット）ボタンの使いかた](#)

[スピーカーを初期化する](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB12

各部の名前



1. 電源 / PAIRINGボタン
2. -/+ (音量) ボタン
3. 再生 / (通話) ボタン
4. ADDボタン
5. ストラップホール
6. 電源 / (BLUETOOTH) ランプ (青)
7. L (左) / R (右) ランプ (白)
8. MIC (マイク)
9. CHG (充電) ランプ (オレンジ)
10. DC IN 5V端子
付属のマイクロUSBケーブルを使って市販のUSB ACアダプターに接続することで、スピーカーを充電できます。
11. RESET (リセット) ボタン
12. AUDIO IN端子*
13. キャップ
14. ストラップ

* 音声ケーブルを接続すると、BLUETOOTH機器の音は聞こえなくなります。

関連項目

- [ランプ表示](#)

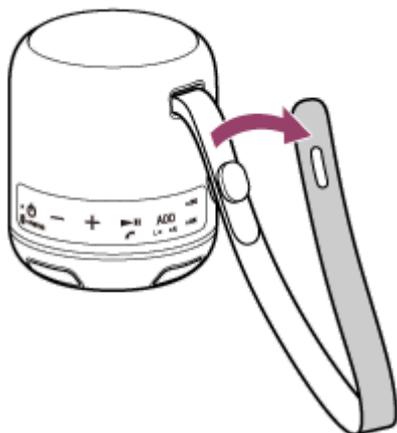
ワイヤレススピーカー
SRS-XB12

ストラップを使う

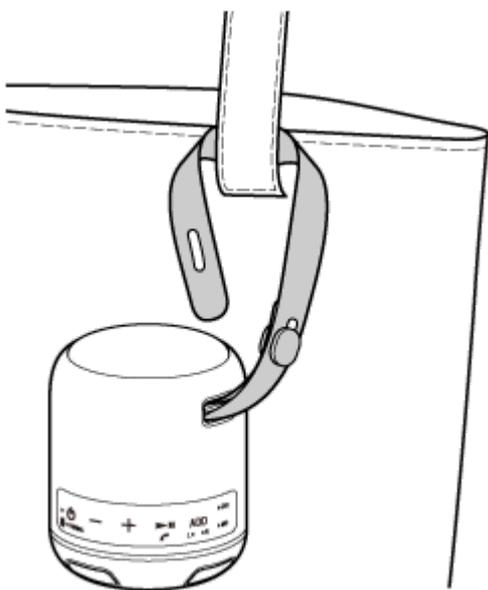
スピーカーに装着されているストラップを使い、かばんやリュックにつり下げることができます。

つり下げて使う

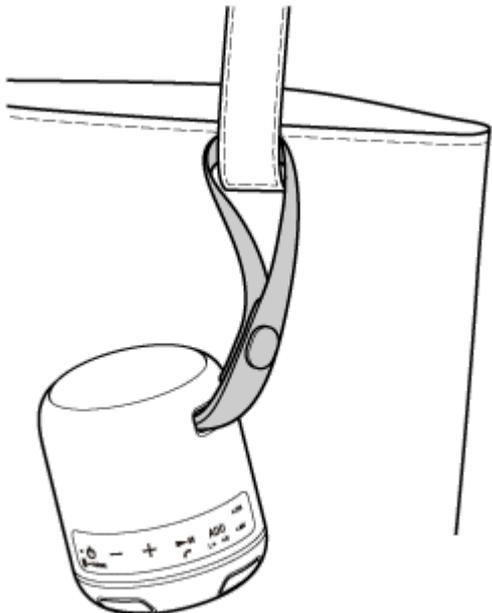
1. 取り付けボタンから、長いほうのベルトを外す。



2. かばんの持ち手などにベルトを通す。



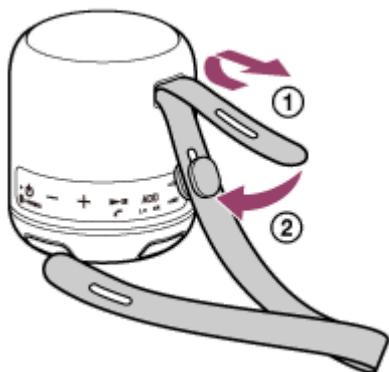
3. ベルトを取り付けボタンに戻す。



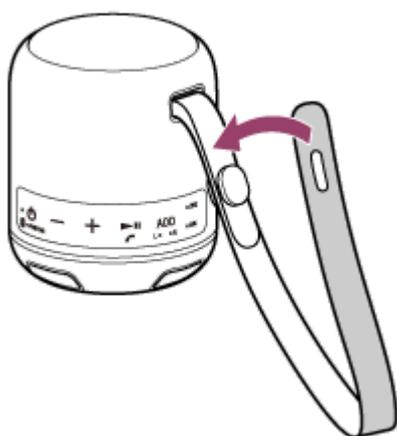
ストラップを装着する

スピーカーから取り外したストラップは、以下の手順で再装着してください。

1. スピーカーのストラップホールに短いほうのベルトを通し（①）、取り付けボタンにとめる（②）。



2. 反対側の長いベルトを取り付けボタンにとめる。



ご注意

- 付属のストラップ以外は、使用しないでください。
- ストラップを再装着した際は、ベルトとボタンがしっかりと装着されていることを確認してください。
- スピーカーに装着したストラップを無理やり引っ張ったり、スピーカーを振り回したりしないでください。
- 付属のストラップはスピーカー以外のものに使用しないでください。

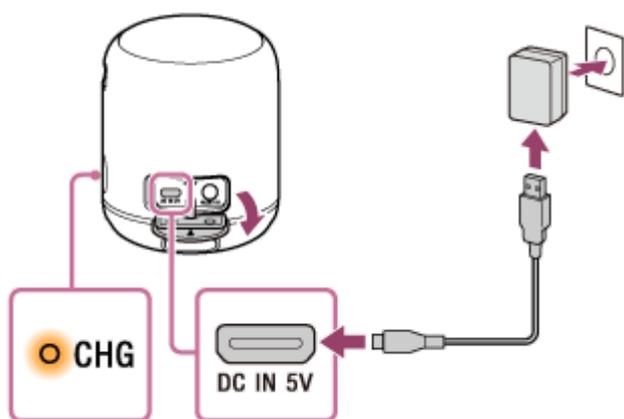
充電する

このスピーカーは、市販のUSB ACアダプターで電源コンセントに接続した状態または内蔵充電池のどちらでもお使用になれます。

はじめてスピーカーを使うときは、電源を入れる前に必ず1時間以上充電してください。あらかじめ充電しておけば、内蔵充電池のみでスピーカーを使うことができます。

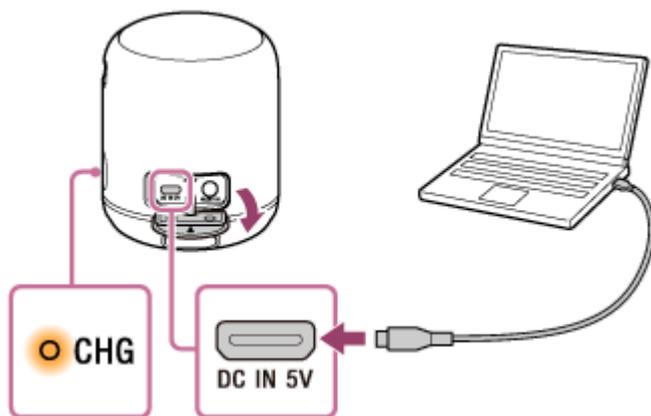
1 スピーカーを電源コンセントや起動中のパソコンにつないで充電する。

- 電源コンセントから充電する場合
付属のマイクロUSBケーブルをスピーカーのDC IN 5V端子に接続し、もう一方のプラグを市販のUSB ACアダプターにつなぐ。その後USB ACアダプターを電源コンセントにつなぐ。

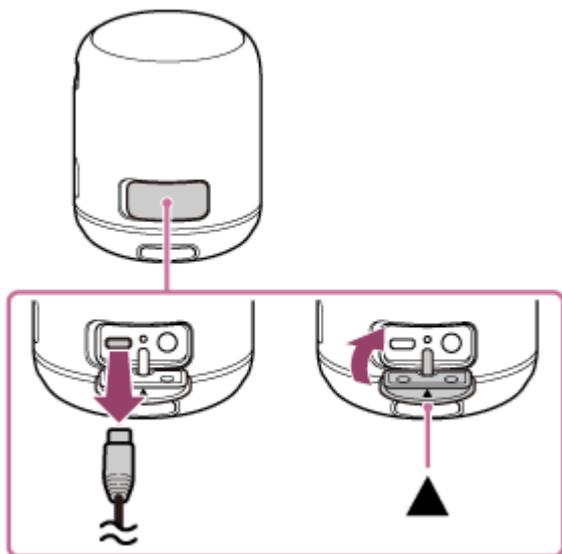


- 起動中のパソコンから充電する場合
付属のマイクロUSBケーブルをスピーカーに接続し、もう一方のプラグを起動中のパソコン*のUSB端子につなぐ。

* すべてのパソコンで動作を保証するものではありません。また、自作パソコンは動作保証対象外です。



充電が終わったら、▲マークが上側であることを確認してキャップを完全に閉じてください。キャップは防水・防じん性能を保持するために大変重要な役割を果たしています。



充電中は、CHG（充電）ランプがオレンジ色に点灯します。約4時間30分*で充電が完了し、ランプが消灯します。

このスピーカーは500 mA以上出力できるUSB機器からの充電に対応しています。充電ケーブルは付属のマイクロUSBケーブルもしくはUSB規格に準拠したマイクロUSBケーブルを使用することをおすすめします。これ以外の機器および自作パソコンからの充電は保証しておりません。

* スピーカーの電源がオフのとき、電池残量がない状態から充電完了するまでにかかる時間です。

充電完了を確認する方法

内蔵充電電池が満充電の場合、スピーカーを電源コンセントまたは起動中のパソコンに接続すると、CHG（充電）ランプがオレンジ色に点灯し、約1分後に消灯します。

内蔵充電電池の持続時間（BLUETOOTH接続時）

- 約16時間
音量27に設定
- 約5時間
音量を最大に設定

上記の時間は、

- 当社規定の音源を使用して測定されています。
- 再生する音量や楽曲、周囲の温度や使用状況により異なる場合があります。

内蔵充電電池の電池残量が少なくなると

CHG（充電）ランプがオレンジ色にゆっくり点滅したときは、充電電池の電池残量が少なくなっています。スピーカーを充電してください。

電源を入れたときに、CHG（充電）ランプがオレンジ色に3回点滅してから電源が切れた場合は、内蔵充電電池の残量がありません。スピーカーを充電してください。

推奨USB ACアダプター

AC-UD20（別売）

ヒント

- スピーカーで音楽を聞いている場合でも、スピーカーが市販のUSB ACアダプターに接続されているか、起動中のパソコンに接続されていれば充電できます。ただし、使用状況によっては充電時間が長くなることもあるため、充電するときはスピーカーの電源を切ることをおすすめします。

ご注意

- 大音量で使用すると、電源コンセントまたは起動中のパソコンにつないでいても、内蔵充電電池の残量が減る場合があります。充電中にスピーカーを使用する場合は、スピーカーの音量を下げるか、いったん電源を切り、いったいに充電してから使用してください。
- 大音量で長時間使用すると、電源コンセントまたは起動中のパソコンにつないでいても、内蔵充電電池の残量が減り、音量が小さくなる場合がありますが故障ではありません。この場合は、いったん電源を切り、いったいに充電してから使用してください。
- 内蔵充電電池の残量が少ないときは、スピーカーの最大出力が低下します。
- 周りの温度が非常に低いところや高いところでは、安全のために充電を停止します。また、長時間充電が続いても充電を停止することがあります。使用可能温度（5℃から35℃）の範囲内でマイクロUSBケーブルを抜き差ししてから、もう一度充電してください。
- 水のかかるおそれのある場所では充電しないでください。
- 付属のマイクロUSBケーブルおよびスピーカーの各端子（USB/AUDIO IN）は防水・防じん仕様ではありません。
- 長期間使用しない場合でも、内蔵充電電池の劣化を防ぐため、半年に1度充電してください。

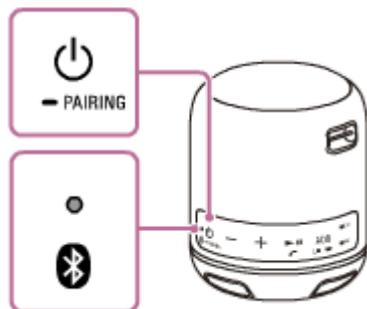
関連項目

- [電源を入れる](#)
- [充電に関するご注意](#)

電源を入れる

1 電源（電源） / PAIRINGボタンを押す。

電源 / Bluetooth（BLUETOOTH）ランプが青色にゆっくり点滅します。



ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング（機器登録）情報がない状態では、電源 / Bluetooth（BLUETOOTH）ランプが青色に速く点滅します。



ご注意

- 電源を入れた後、CHG（充電）ランプが3回点滅してから電源が切れた場合は、内蔵充電電池の残量がありません。スピーカーを充電してください。
- CHG（充電）ランプがゆっくり点滅したときは、内蔵充電電池の電池残量が少なくなっています。スピーカーを充電してください。

関連項目

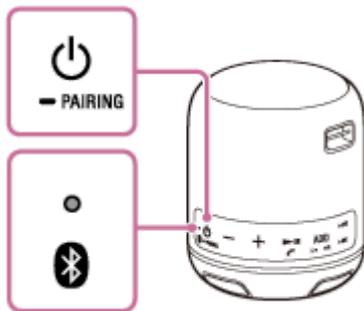
- [電源を切る](#)
- [充電する](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB12

電源を切る

- 1 電源（電源） / PAIRINGボタンを押す。

電源 / Bluetooth（BLUETOOTH）ランプが消灯します。



関連項目

- [オートパワーオフ機能について](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB12

オートパワーオフ機能について

下記の状態が約15分間続くと、スピーカーの電源は自動的に切れます。
お買い上げ時は、オートパワーオフ機能はオンに設定されています。

- スピーカーを操作していない。
- BLUETOOTH接続されている携帯電話（スマートフォン）のハンズフリー機能がオフに設定されている、携帯電話（スマートフォン）で音楽（音声）を再生していない、または操作されていない。詳しくは、携帯電話に付属の取扱説明書をご覧ください。
- ウォークマン[®]などのBLUETOOTH接続された機器で、音楽（音声）を再生していない、または操作されていない。

ご注意

- iPhone/iPod touchとBLUETOOTH接続されているときは、オートパワーオフ機能は無効になります。
- AUDIO IN端子に音声ケーブルが接続されているときは、オートパワーオフ機能は無効になります。

オートパワーオフ機能をオン/オフする

- 1 **スピーカーを市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントにつなぐ、または起動中のパソコンにつなぐ。**
内蔵充電電池でスピーカーを使用しているときは、オートパワーオフ機能をオン/オフすることはできません。
- 2 **スピーカーの電源を入れる。**
- 3 **-（音量）ボタンと+（音量）ボタンを同時に約5秒間押し続ける。**
 - オートパワーオフ機能がオフに切り替わったとき、電源/（BLUETOOTH）ランプは消灯した後に青色に3回点滅します。その後、スピーカーの電源が切れます。
 - オートパワーオフ機能がオンに切り替わったとき、電源/（BLUETOOTH）ランプは消灯した後に青色に2回点滅します。その後、スピーカーの電源が切れます。

ご注意

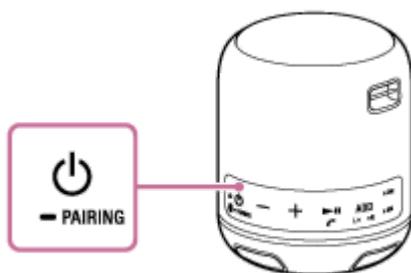
- Speaker Add機能またはハンズフリー機能が使われているときは、オートパワーオフ機能をオン/オフすることはできません。

スマートフォンまたはiPhone/iPod touchをBLUETOOTH[®]接続する

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリング（機器登録）といいます。
スピーカーと組み合わせて使う場合は、BLUETOOTH接続したい機器ごとに必ずペアリングが必要です。
操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

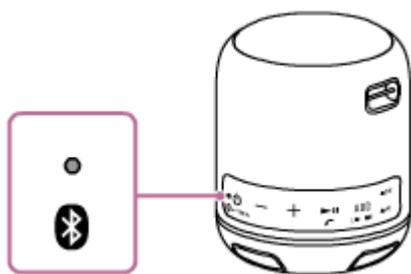
- スピーカーから1 m以内の距離にスマートフォンまたはiPhone/iPod touchを近づける。
- スピーカーが市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されているか、起動中のパソコンに接続されている。または内蔵充電電池が十分に充電されている。
- 急に大きな音が出ることを防ぐため、スマートフォンまたはiPhone/iPod touchとスピーカーの音量を小さくする。または、音楽再生を停止する。
お使いのスマートフォンまたはiPhone/iPod touchによっては、スピーカーとBLUETOOTH接続された後に音楽を再生すると、スマートフォンまたはiPhone/iPod touchの音量でそのままスピーカーから出ることがあります。
- 接続するスマートフォンまたはiPhone/iPod touchの取扱説明書を準備する。

1 スピーカーの電源を入れる。



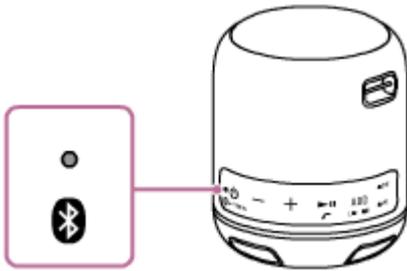
2 電源/Bluetooth (BLUETOOTH) ランプの状態を確認する。

ランプが速く点滅している場合



お買い上げ後に初めてペアリングするときや、スピーカーを初期化した後（スピーカーにペアリング情報がない場合）は、スピーカーの電源を入れると自動的にペアリングモードになります。手順 4 へ進んでください。

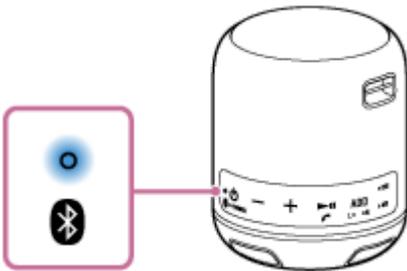
ランプがゆっくり点滅している場合



BLUETOOTH接続を探している状態です。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順 ③ へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順 ④ へ進んでください。
スマートフォン/iPhoneのBLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続されます。BLUETOOTH機器によっては、スピーカーの電源を入れるだけで再接続される場合があります。詳しくは、BLUETOOTH機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

ランプが点灯しているとき



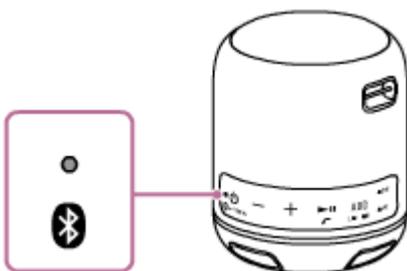
スピーカーとBLUETOOTH機器が接続されています。

別のBLUETOOTH機器と接続する場合は、以下のいずれかの手順を行ってください。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順 ③ へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順 ④ へ進んでください。スマートフォン/iPhoneのBLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続されます。

③ 電源 / PAIRINGボタンを押し続ける。

スピーカーから操作音が聞こえて、電源 / Bluetooth（BLUETOOTH）ランプが青色に速く点滅を開始します（ペアリングモード）。



④ スマートフォンまたはiPhone/iPod touchでペアリングの操作を行い、スピーカーを検索する。

スマートフォンの場合（Android 7.X）

1. [設定] をタッチする。
2. [無線とネットワーク] - [Bluetooth] をタッチする。
3. [●●] をタッチして [●●] にする。



4. [SRS-XB12] をタッチする。



[SRS-XB12] が表示されない場合は、右上の [⋮] - [検索] をタッチしてください。



iPhone/iPod touchの場合

1. [設定] を選択する。
2. [Bluetooth] をタッチする。



3. [○] をタッチして [●] にする。



4. [SRS-XB12] をタッチする。



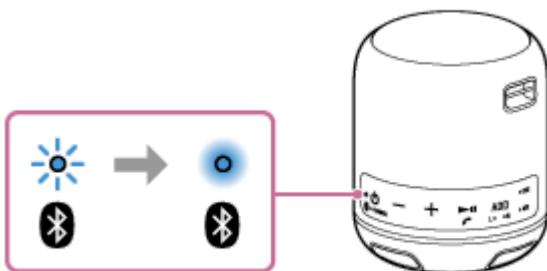
パスキー*を要求された場合は「0000」を入力してください。

iPhone/iPod touchの画面に[SRS-XB12]が表示されない場合は、もう一度 [] をタッチして [] から [] にしてください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

5 BLUETOOTH接続が完了したことを確認する。

電源 /  (BLUETOOTH) ランプが点滅から点灯に変わり、BLUETOOTH接続が完了します。



接続されない場合は、もう一度手順 ③ から操作してください。

ヒント

- 前回BLUETOOTH接続を行った機器とは、機器のBLUETOOTH機能が有効であれば、スピーカーの電源を入れるだけで再接続されます。
- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのスマートフォンまたはiPhone/iPod touchの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- スピーカーのペアリングモードは約5分で解除され、電源 /  (BLUETOOTH) ランプが遅い点滅に変わります。手順が完了する前にスピーカーのペアリングモードが解除されてしまった場合は、もう一度手順 ③ から操作してください。ただし、ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング情報がない状態では、ペアリングモードは解除されません。
- スピーカーのパスキーは、「0000」に固定されています。パスキーが「0000」でないBLUETOOTH機器とペアリングすることはできません。
- 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合は再度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が消去されてしまったとき。

- 9台以上の機器をペアリングしたとき。
スピーカーは合計8台までのBLUETOOTH機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングした後新たな機器をペアリングすると、8台の中でBLUETOOTH接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
- 接続相手の機器から、スピーカーとの接続履歴が削除されたとき。
- スピーカーを初期化したとき。
すべてのペアリング情報が消去されます。スピーカーを初期化すると、スマートフォンまたはiPhone/iPod touchとBLUETOOTH接続できなくなる場合があります。この場合は、スマートフォンまたはiPhone/iPod touch側のスピーカーのペアリング情報をいったん削除して、ペアリングをやり直してください。
- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。
- BLUETOOTH接続されていても、スピーカーのAUDIO IN端子に音声ケーブルがつながったままだと、BLUETOOTH機器からの音楽は聞けません（ハンズフリー通話機能はお使いになれます）。BLUETOOTH機器からの音楽を聞きたい場合は、AUDIO IN端子から音声ケーブルを取り外してください。

関連項目

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)

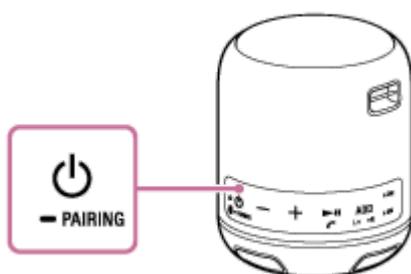
ワイヤレススピーカー
SRS-XB12

ウォークマン®をBLUETOOTH接続する

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリング（機器登録）といいます。
スピーカーと組み合わせて使う場合は、BLUETOOTH接続したい機器ごとに必ずペアリングが必要です。
操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

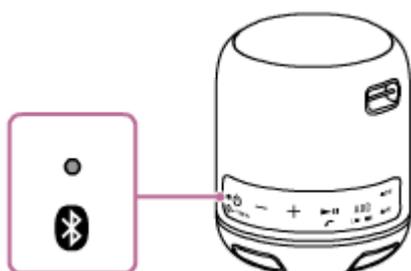
- スピーカーから1 m以内の距離にウォークマン®を近づける。
- スピーカーが市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されているか、起動中のパソコンに接続されている。または内蔵充電電池が十分に充電されている。
- 急に大きな音が出ることを防ぐため、ウォークマン®とスピーカーの音量を小さくする。または、音楽再生を停止する。
お使いのウォークマン®によっては、スピーカーとBLUETOOTH接続された後に音楽を再生すると、ウォークマン®の音量でそのままスピーカーから出ることがあります。
- 接続するウォークマン®の取扱説明書を準備する。

1 スピーカーの電源を入れる。



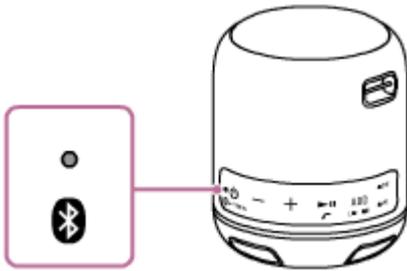
2 電源 / Bluetooth (BLUETOOTH) ランプの状態を確認する。

ランプが速く点滅している場合



お買い上げ後に初めてペアリングするときや、スピーカーを初期化した後（スピーカーにペアリング情報がない場合）は、スピーカーの電源を入れると自動的にペアリングモードになります。手順 4 へ進んでください。

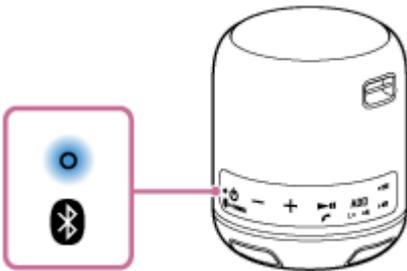
ランプがゆっくり点滅している場合



BLUETOOTH接続を探している状態です。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順 ③ へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順 ④ へ進んでください。
ウォークマン®のBLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続されます。BLUETOOTH機器によっては、スピーカーの電源を入れるだけで再接続される場合があります。詳しくは、BLUETOOTH機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

ランプが点灯しているとき



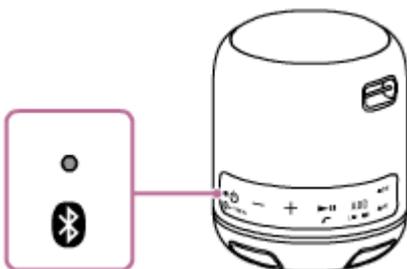
スピーカーとBLUETOOTH機器が接続されています。

別のBLUETOOTH機器と接続する場合は、以下のいずれかの手順を行ってください。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順 ③ へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順 ④ へ進んでください。ウォークマン®のBLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続されます。

③ 電源 / PAIRINGボタンを押し続ける。

スピーカーから操作音が聞こえて、電源 / Bluetooth (BLUETOOTH) ランプが青色に速く点滅を開始します（ペアリングモード）。



④ ウォークマン®でペアリングの操作を行い、スピーカーを検索する。

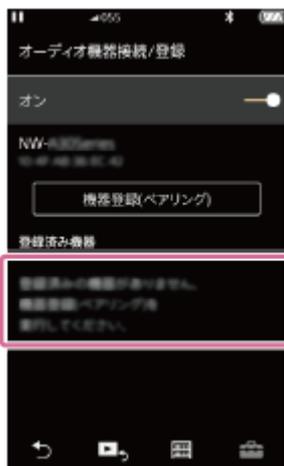
1. ライブラリ画面で [設定 (オプション/設定)] - [Bluetooth 設定] - [Bluetooth] - [オーディオ機器接続/登録] を選択する。
2. BLUETOOTHスイッチをタッチしてBLUETOOTH機能をオンにする。



3. [機器登録 (ペアリング)] を選択する。



4. [SRS-XB12] を選択する。



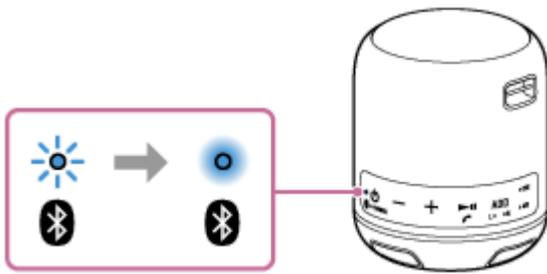
パスキー*を要求された場合は「0000」を入力してください。

ウォークマン®の画面に [SRS-XB12] が表示されない場合は、もう一度手順 3 から操作してください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

5 BLUETOOTH接続が完了したことを確認する。

電源/Bluetooth (BLUETOOTH) ランプが点滅から点灯に変わり、BLUETOOTH接続が完了します。



接続されない場合は、もう一度手順 ③ から操作してください。

ヒント

- 前回BLUETOOTH接続を行った機器とは、機器のBLUETOOTH機能が有効であれば、スピーカーの電源を入れるだけで再接続されます。
- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのウォークマン®の取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- スピーカーのペアリングモードは約5分で解除され、電源/Bluetooth (BLUETOOTH) ランプが遅い点滅に変わります。手順が完了する前にスピーカーのペアリングモードが解除されてしまった場合は、もう一度手順 ③ から操作してください。ただし、ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング情報がない状態では、ペアリングモードは解除されません。
- スピーカーのパスキーは、「0000」に固定されています。パスキーが「0000」でないBLUETOOTH機器とペアリングすることはできません。
- 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合は再度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が消去されてしまったとき。
 - 9台以上の機器をペアリングしたとき。
スピーカーは合計8台までのBLUETOOTH機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングした後新たな機器をペアリングすると、8台の中でBLUETOOTH接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手の機器から、スピーカーとの接続履歴が削除されたとき。
 - スピーカーを初期化したとき。
すべてのペアリング情報が消去されます。スピーカーを初期化すると、ウォークマン®とBLUETOOTH接続できなくなる場合があります。この場合は、ウォークマン®側のスピーカーのペアリング情報をいったん削除して、ペアリングをやり直してください。
- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。
- BLUETOOTH接続されていても、スピーカーのAUDIO IN端子に音声ケーブルがつながったままだと、BLUETOOTH機器からの音楽は聞けません。BLUETOOTH機器からの音楽を聞きたい場合は、AUDIO IN端子から音声ケーブルを取り外してください。

関連項目

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには \(使い終わるには\)](#)

パソコンをBLUETOOTH接続する (Windows)

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリング (機器登録) といいます。
スピーカーと組み合わせて使う場合は、BLUETOOTH接続したい機器ごとに必ずペアリングが必要です。

対応OS

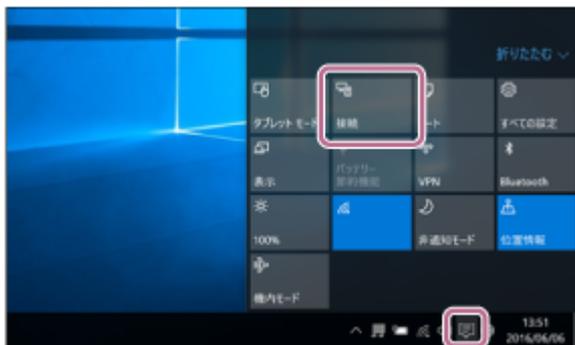
Windows 10、Windows 8.1、Windows 7 SP1
操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

- スピーカーから1 m以内の距離にパソコンを近づける。
- スピーカーが市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されているか、起動中のパソコンに接続されている。または内蔵充電電池が十分に充電されている。
- 接続するパソコンの取扱説明書を準備する。
- スピーカーから突然大きな音が出ることを防ぐため、接続するパソコンとスピーカーの音量を小さくする。または、パソコンでの音楽再生を停止する。

1 パソコンでスピーカーを検索する準備をする。

Windows 10の場合

画面右下のタスクバーで [ (アクションセンター)] - [接続] の順に選択する。

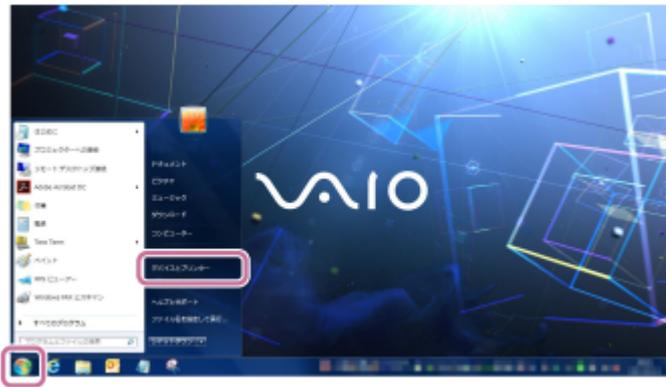


Windows 8.1の場合

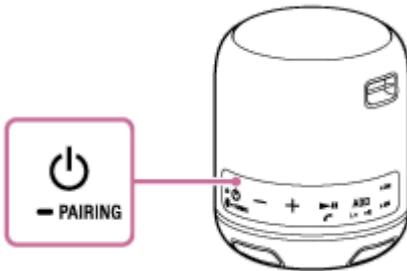
[スタート] ボタンを右クリックし、[コントロールパネル] をクリックする。
[すべてのコントロールパネル項目] が表示されるので、[デバイスとプリンター] を選ぶ。
[すべてのコントロールパネル項目] ではなく [コントロールパネル] 画面が表示される場合は、画面右上の [表示方法] で [大きいアイコン] または [小さいアイコン] を選択してください。

Windows 7の場合

[スタート] ボタン - [デバイスとプリンター] の順にクリックする。

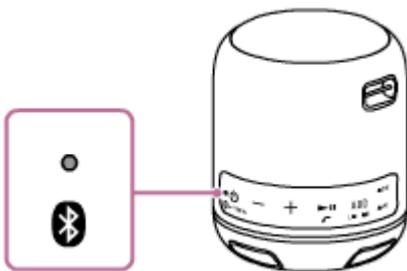


2 スピーカーの電源を入れる。



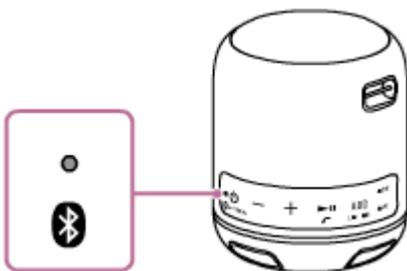
3 電源/Bluetooth (BLUETOOTH) ランプの状態を確認する。

ランプが速く点滅している場合



お買い上げ後に初めてペアリングするときや、スピーカーを初期化した後（スピーカーにペアリング情報がない場合）は、スピーカーの電源を入れると自動的にペアリングモードになります。手順 **5** へ進んでください。

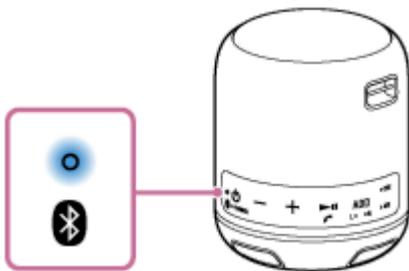
ランプがゆっくり点滅している場合



BLUETOOTH接続を探している状態です。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順 **4** へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順 **5** へ進んでください。BLUETOOTH機器によっては、スピーカーの電源を入れるだけで再接続される場合があります。詳しくは、BLUETOOTH機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

ランプが点灯しているとき

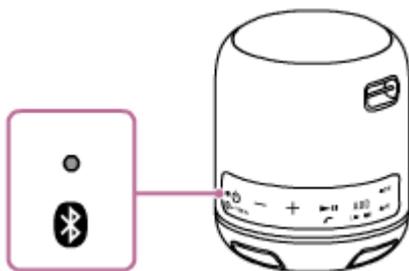


スピーカーとBLUETOOTH機器が接続されています。
別のBLUETOOTH機器と接続する場合は、以下のいずれかの手順を行ってください。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順 4 へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順 5 へ進んでください。

4 電源 / PAIRINGボタンを押し続ける。

スピーカーから操作音が聞こえて、電源 / Bluetooth（BLUETOOTH）ランプが青色に速く点滅を開始します（ペアリングモード）。

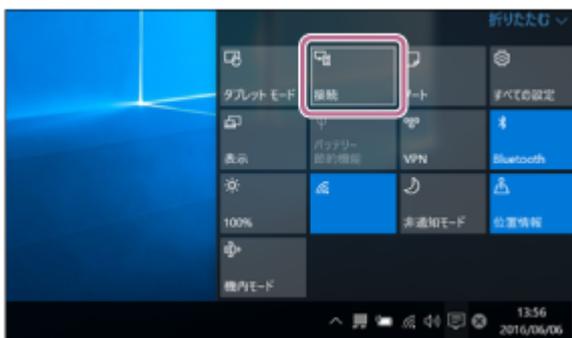


5 パソコンでスピーカーを検索する。

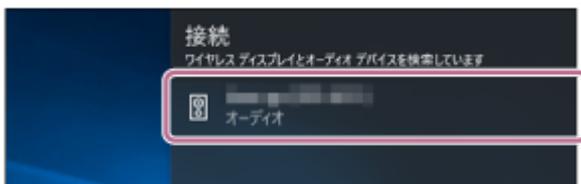
パソコンをBLUETOOTH接続する

Windows 10の場合

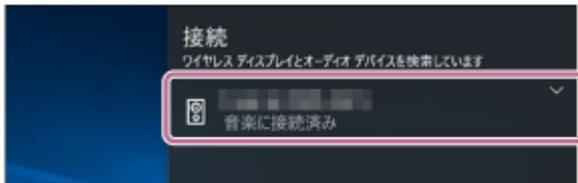
1. 画面右下のアクションセンターで、[接続] を選択する。



2. [SRS-XB12] を選択する。



画面に [SRS-XB12] が表示されない場合は、もう一度手順 4 から操作してください。
ペアリング後、自動で接続して、[音楽に接続済み] と表示されます。手順 7 へ進んでください。



Windows 8.1/Windows 7の場合

1. [デバイスの追加] をクリックする。



2. [SRS-XB12] を選び [次へ] をクリックする。

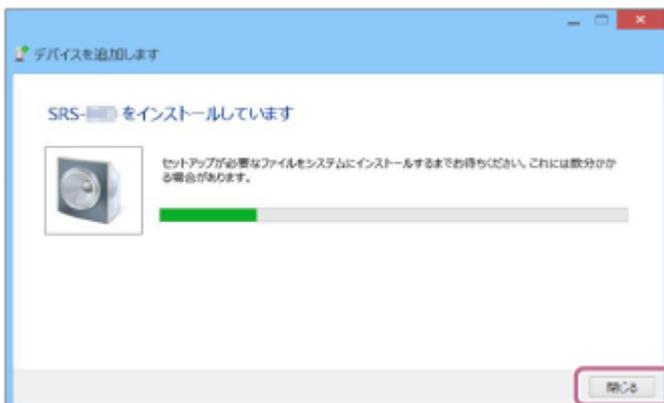


パスキー*を要求された場合は「0000」を入力してください。

画面に [SRS-XB12] が表示されない場合は、もう一度手順 ④ から操作してください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

3. 下記の画面が表示されたら [閉じる] をクリックする。
パソコンへのドライバーのインストールが始まります。



インストール中は [SRS-XB12] アイコンの左下に「🔊」マークが表示されます。「🔊」マークが消えたら、ドライバーのインストールは完了です。次の手順 ⑥ へ進んでください。



パソコンによっては、インストールに時間がかかることがあります。ドライバーのインストールに一定の時間がかかると、スピーカーの電源がオートパワーオフ機能により自動的に切れます。この場合はもう一度スピーカーの電源を入れ直してください。

6 パソコンにスピーカーを登録する。

Windows 10の場合

ペアリング後、自動で接続して、[音楽に接続済み]と表示されます。手順 7 へ進んでください。

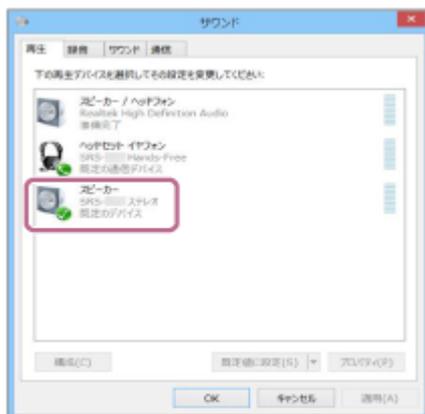
Windows 8.1の場合

1. [デバイス] の [SRS-XB12] を右クリックし、表示されたメニューから [サウンドの設定] を選択する。

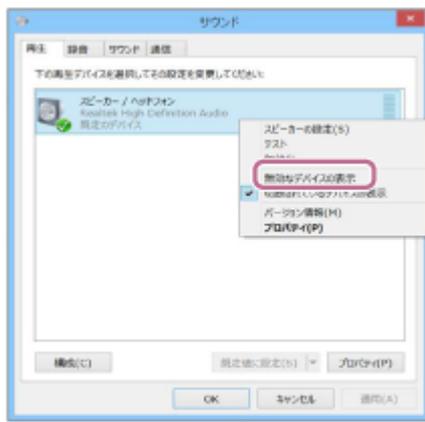


2. [サウンド] 画面の [SRS-XB12ステレオ] を確認する。

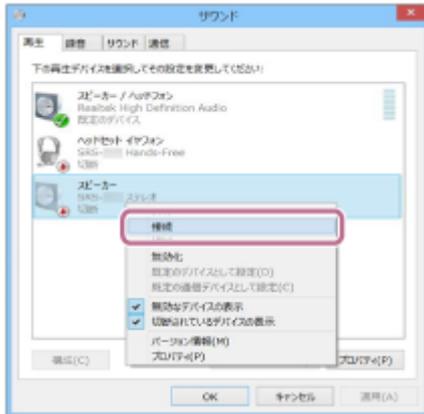
- [SRS-XB12ステレオ] にチェックマーク（緑色）が付いていたら、手順 7 へ進んでください。



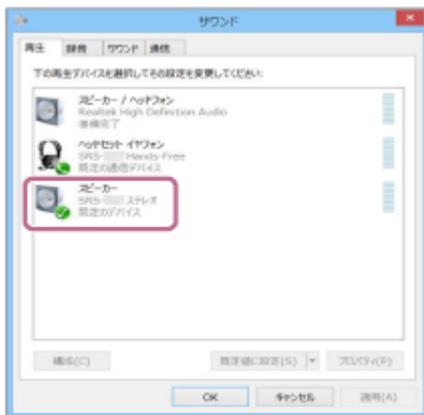
- [SRS-XB12ステレオ] にチェックマーク（緑色）が付いていない場合は、次の手順3へ進んでください。
- [SRS-XB12ステレオ] が表示されない場合は、[サウンド] 画面で右クリックし、表示されたメニューから [無効なデバイスの表示] を選択して、次の手順3へ進んでください。



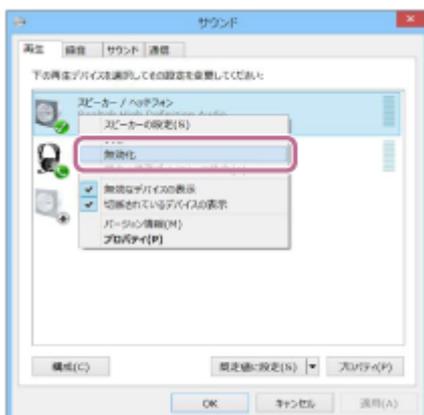
3. [SRS-XB12ステレオ] を右クリックし、表示されたメニューから [接続] を選択する。



接続が完了すると、[サウンド] 画面の [SRS-XB12ステレオ] にチェックマークが表示されます。手順 ⑦ へ進んでください。



[SRS-XB12ステレオ] の [接続] が押せない場合は、現在チェックマーク（緑色）表示されている [既存のデバイス] の [無効化] を選択してください。



Windows 7の場合

1. [デバイス] の [SRS-XB12] をダブルクリックする。



2. [音楽を聴く] をクリックする。

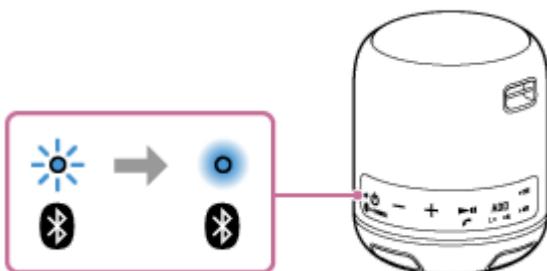


接続が完了すると、チェックマークが表示されます。



7 画面の指示に従って操作し、BLUETOOTH接続する。

電源 /  (BLUETOOTH) ランプが点滅から点灯に変わります。



接続されない場合は、もう一度手順 4 から操作してください。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。ただし、すべてのパソコンで動作を保証するものではありません。また、自作パソコンは動作保証対象外です。

ご注意

- スピーカーのペアリングモードは約5分で解除され、電源/Bluetooth (BLUETOOTH) ランプが遅い点滅に変わります。手順が完了する前にスピーカーのペアリングモードが解除されてしまった場合は、もう一度手順 ④ から操作してください。ただし、ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング情報がない状態では、ペアリングモードは解除されません。
- 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合は再度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が消去されてしまったとき。
 - 9台以上の機器をペアリングしたとき。
スピーカーは合計8台までのBLUETOOTH機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングした後新たな機器をペアリングすると、8台の中でBLUETOOTH接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手の機器から、スピーカーとの接続履歴が削除されたとき。
 - スピーカーを初期化したとき。
すべてのペアリング情報が消去されます。スピーカーを初期化すると、iPhone/iPod touchやパソコンとBLUETOOTH接続できなくなる場合があります。この場合は、iPhone/iPod touchやパソコン側のスピーカーのペアリング情報を削除して、ペアリングをやり直してください。
- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。
- スピーカーのパスキーは、「0000」に固定されています。パスキーが「0000」でないBLUETOOTH機器とペアリングすることはできません。
- BLUETOOTH接続されていても、スピーカーのAUDIO IN端子に音声ケーブルが繋がったままだと、BLUETOOTH機器からの音楽は聞けません（ハンズフリー通話機能はお使いになれます）。BLUETOOTH機器からの音楽を聞きたい場合は、AUDIO IN端子から音声ケーブルを取り外してください。

関連項目

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB12

パソコンをBLUETOOTH接続する (Mac)

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリング (機器登録) といいます。
スピーカーと組み合わせて使う場合は、BLUETOOTH接続したい機器ごとに必ずペアリングが必要です。

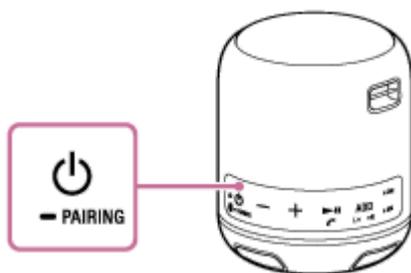
対応OS

macOS High Sierra (バージョン10.13)
操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

- スピーカーから1 m以内の距離にパソコンを近づける。
- スピーカーが市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されているか、起動中のパソコンに接続されている。または内蔵充電電池が十分に充電されている。
- 接続するパソコンの取扱説明書を準備する。
- スピーカーから突然大きな音が出ることを防ぐため、接続するパソコンとスピーカーの音量を小さくする。または、パソコンでの音楽再生を停止する。
- お使いのパソコンによっては、内蔵のBLUETOOTHアダプターをオンにする。
BLUETOOTHアダプターをオンにする方法や、お使いのパソコンが内蔵のBLUETOOTHアダプターを備えているかどうかご不明な場合は、パソコンの取扱説明書をご覧ください。
- パソコンのスピーカーをONモードに設定する。
パソコンのスピーカーが「消音 (OFF)」モードになっていると、BLUETOOTHスピーカーからも音が出ません。
 - パソコンのスピーカーがONモードの状態

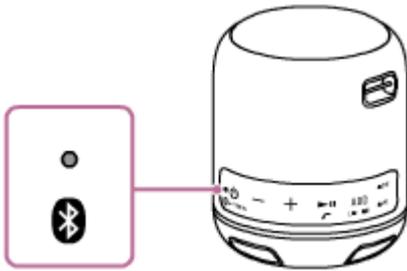


1 スピーカーの電源を入れる。



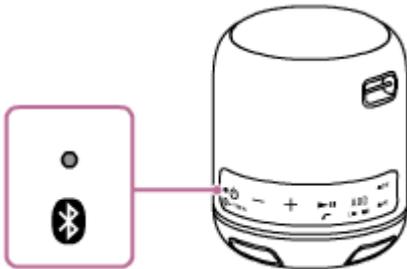
2 電源 / Bluetooth (BLUETOOTH) ランプの状態を確認する。

ランプが速く点滅している場合



お買い上げ後に初めてペアリングするときや、スピーカーを初期化した後（スピーカーにペアリング情報がない場合）は、スピーカーの電源を入ると自動的にペアリングモードになります。手順 ④ へ進んでください。

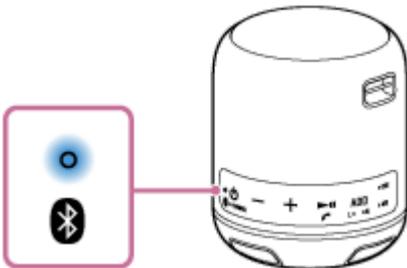
ランプがゆっくり点滅している場合



BLUETOOTH接続を探している状態です。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順 ③ へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順 ④ へ進んでください。BLUETOOTH機器によっては、スピーカーの電源を入れるだけで再接続される場合があります。詳しくは、BLUETOOTH機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

ランプが点灯しているとき



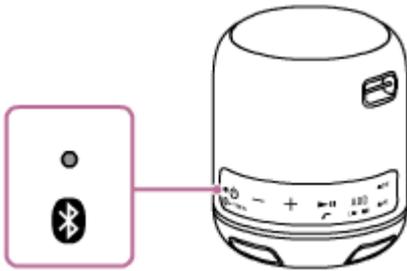
スピーカーとBLUETOOTH機器が接続されています。

別のBLUETOOTH機器と接続する場合は、以下のいずれかの手順を行ってください。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順 ③ へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順 ④ へ進んでください。

③ 電源 / PAIRINGボタンを押し続ける。

スピーカーから操作音が聞こえて、電源 / Bluetooth (BLUETOOTH) ランプが青色に速く点滅を開始します（ペアリングモード）。



4 パソコンでスピーカーを検索する。

1. 画面右下のタスクバーで [ (システム環境設定)] - [Bluetooth] の順に選択する。

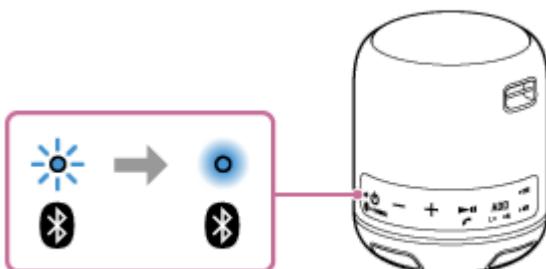


2. Bluetooth画面から [SRS-XB12] を選び、 [ペアリング] をクリックする。



5 画面の指示に従って操作し、BLUETOOTH接続する。

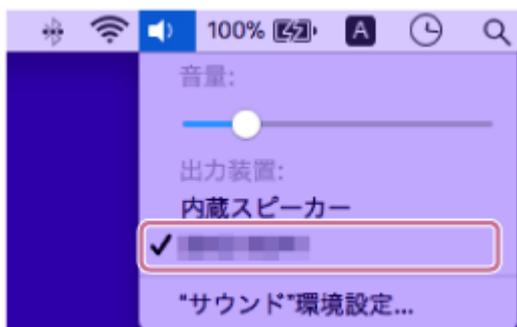
電源 /  (BLUETOOTH) ランプが点滅から点灯に変わります。



接続されない場合は、もう一度手順 3 から操作してください。

6 画面右上のスピーカーアイコンをクリックし、[出力装置] から [SRS-XB12] を選ぶ。

パソコンの音楽再生などをお楽しみいただけます。



ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。ただし、すべてのパソコンで動作を保証するものではありません。また、自作パソコンは動作保証対象外です。

ご注意

- スピーカーのペアリングモードは約5分で解除され、電源/Bluetooth (BLUETOOTH) ランプが遅い点滅に変わります。手順が完了する前にスピーカーのペアリングモードが解除されてしまった場合は、もう一度手順 ③ から操作してください。ただし、ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング情報がない状態では、ペアリングモードは解除されません。
- 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合は再度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が消去されてしまったとき。
 - 9台以上の機器をペアリングしたとき。
スピーカーは合計8台までのBLUETOOTH機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングした後新たな機器をペアリングすると、8台の中でBLUETOOTH接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手の機器から、スピーカーとの接続履歴が削除されたとき。
 - スピーカーを初期化したとき。
すべてのペアリング情報が消去されます。スピーカーを初期化すると、iPhone/iPod touchやパソコンとBLUETOOTH接続できなくなる場合があります。この場合は、iPhone/iPod touchやパソコン側のスピーカーのペアリング情報を削除して、ペアリングをやり直してください。
- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。
- スピーカーのパスキーは、「0000」に固定されています。パスキーが「0000」でないBLUETOOTH機器とペアリングすることはできません。
- BLUETOOTH接続されていても、スピーカーのAUDIO IN端子に音声ケーブルが繋がったままだと、BLUETOOTH機器からの音楽は聞けません（ハンズフリー通話機能はお使いになれます）。BLUETOOTH機器からの音楽を聞きたい場合は、AUDIO IN端子から音声ケーブルを取り外してください。

関連項目

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB12

BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く

お使いのBLUETOOTH機器が次のプロファイルに対応していれば、スピーカーで音楽を聞いたり、スピーカーからBLUETOOTH機器を操作したりできます。

A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)

高音質な音楽をワイヤレスで楽しめます。

AVRCP (Audio Video Remote Control Profile)

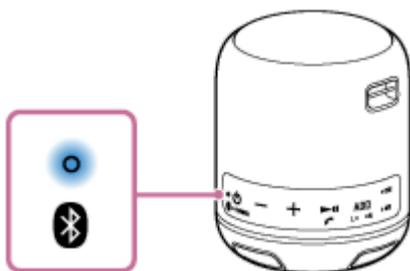
音量の調節および音楽の再生／一時停止／曲送り／曲の頭出しなどができます。操作はBLUETOOTH機器によって異なることがあります。お使いの機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

ご注意

- スピーカーから突然大きな音が出ることを防ぐため、接続するBLUETOOTH機器とスピーカーの音量を小さくしておいてください。接続する機器によっては、音楽再生の停止／一時停止中にBLUETOOTH機器からスピーカーの音量調節ができないことがあります。

1 スピーカーとBLUETOOTH機器を接続する。

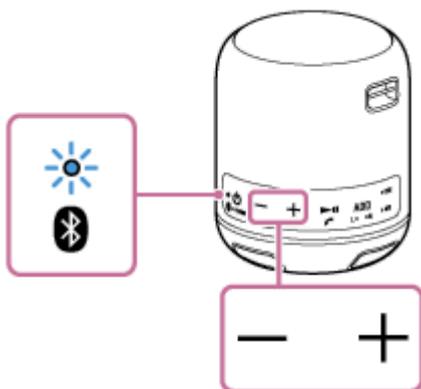
接続が完了すると、電源／ (BLUETOOTH) ランプが青色に点灯します。



2 BLUETOOTH機器を再生する。

3 スピーカーの-/+ (音量) ボタンか、BLUETOOTH機器を操作して音量を調節する。

スピーカーの-/+ (音量) ボタンまたはBLUETOOTH機器を操作して音量を調節するたびに、電源／ (BLUETOOTH) ランプが1回、または3回点滅します。お使いのBLUETOOTH機器によっては、BLUETOOTH機器側で音量を調節してもスピーカーの電源／ (BLUETOOTH) ランプが点滅しない場合があります。



再生中に、スピーカーのボタンを使って以下の操作をすることができます。

一時停止

再生中に **▶||** (再生) / **☎** (通話) ボタンを押すと、一時停止します。もう一度押すと、一時停止を解除します。

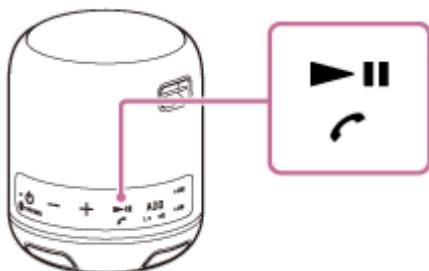
次の曲へ移動

再生中に **▶||** (再生) / **☎** (通話) ボタンをすばやく2回押します。

現在もしくは前の曲の頭へ移動*

再生中に **▶||** (再生) / **☎** (通話) ボタンをすばやく3回押します。

* 使用するBLUETOOTH機器によって、動作が異なります。



ヒント

- スピーカーで音楽を聞いている場合でも、スピーカーが市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されているか、起動中のパソコンに接続されていれば充電できます。
- スピーカーはSCMS-T方式のコンテンツ保護に対応しています。SCMS-T方式対応のスマートフォン/iPhoneやワンセグTVなどの音楽（または音声）を、スピーカーで聞くことができます。
- スピーカーの音量を最大または最小に設定すると、電源/**📶** (BLUETOOTH) ランプが3回点滅します。

ご注意

- 通信状態が悪いと、スピーカーの操作に対してBLUETOOTH機器が誤動作する場合があります。
- BLUETOOTH機器で音楽を再生中に、スピーカーのAUDIO IN端子にポータブルオーディオ機器などを接続すると、スピーカーは自動的にAUDIO INモードに切り替わります。この場合は、BLUETOOTH機器からの音楽は聞けません（ハンズフリー通話機能はお使いになれます）。再度、BLUETOOTH機器からの音楽を聞きたい場合は、AUDIO IN端子から音声ケーブルを取り外してください。
- 高温環境下で使用した場合、内蔵充電池を保護するために音量が下がることがあります。
- 電池残量が少なくなると、最大音量の設定が下がります。
- BLUETOOTH機器によっては、機器側でも音量調節や音声出力先の設定が必要な場合があります。
- スピーカーと接続するBLUETOOTH機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。

関連項目

- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB12

BLUETOOTHオーディオストリーミングの再生品質を切り替える（コーデック）

スピーカーのBLUETOOTHオーディオストリーミングの再生品質には、「音質優先」と「接続優先」があります。「音質優先」に設定すると、AACへの対応も可能となるため、より高品質でのワイヤレス再生となり、「接続優先」に設定すると、より安定的なBLUETOOTHオーディオストリーミング再生が実現します。お買い上げ時は「音質優先」に設定されています。

対応コーデック

- 音質優先（お買い上げ時の設定）：AACまたはSBCから最適なコーデックが自動的に選択されます。
- 接続優先：SBCが選択されます。

1 スピーカーを市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続するか、起動中のパソコンに接続する。

2 スピーカーの電源を入れる。

電源 /  (BLUETOOTH) ランプが青色にゆっくりと点滅*します。

* 近くに前回接続していたBLUETOOTH機器があるときは、自動的にスピーカーが接続される場合があります。接続された場合は、電源 /  (BLUETOOTH) ランプが青色に点灯します。

3 + (音量) ボタンと  (電源) /  PAIRINGボタンを同時に約2秒間押し続ける。

- 「接続優先」に切り替わると、電源 /  (BLUETOOTH) ランプが消灯した後に青色に3回点滅します。その後、スピーカーの電源が切れます。
- 「音質優先」に切り替わると、電源 /  (BLUETOOTH) ランプが消灯した後に青色に2回点滅します。その後、スピーカーの電源が切れます。

ご注意

- 「音質優先」に設定されているときは、お使いのBLUETOOTH機器の設定とご使用環境との組み合わせによって、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。その場合は「接続優先」に切り替えてください。
- Speaker Add機能またはハンズフリー機能が使われているときは、再生品質を切り替えることはできません。

BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）

BLUETOOTH機器を使い終わったら、以下の手順のいずれかを行って、BLUETOOTH接続を切断してください。

- BLUETOOTH機器のBLUETOOTH機能をオフにする。
詳しくは、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。
- BLUETOOTH機器の電源を切る。
- スピーカーの電源を切る。

ヒント

- Speaker Add機能を使用しているときは、どちらか一方のスピーカーの電源を切ると、もう一方のスピーカーの電源も自動的に切れて、BLUETOOTH接続が切断されます。
- BLUETOOTH機器の種類によっては、音楽の再生を終了すると、自動的にBLUETOOTH接続を切断する場合があります。

関連項目

- [電源を切る](#)
- [オートパワーオフ機能について](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB12

2台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ（Speaker Add機能）

Speaker Add機能を使うと、スピーカー2台を同時に使用できます。あらかじめスピーカーSRS-XB12を2台ご用意ください。スピーカー2台間でのみ使用可能です。SRS-XB12以外の機種とは使用できません。次の2通りの再生方法を選べます。

ダブルモード

2台のスピーカーから同じ音を再生します。初めはダブルモードに設定されます。

ステレオモード

1台のスピーカーから右チャンネル（R側）の音を、もう1台のスピーカーから左チャンネル（L側）の音を出力して、2台のスピーカーでステレオ再生します。

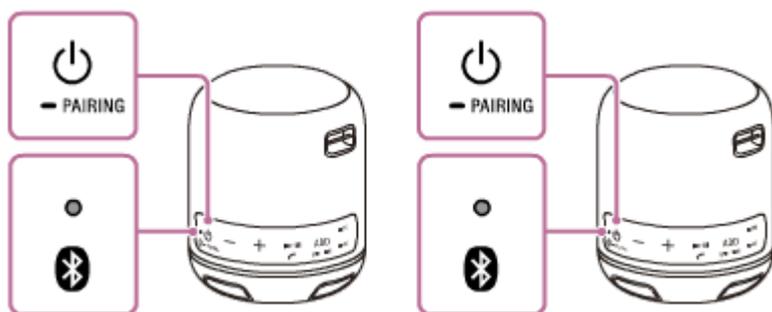
ご注意

- スピーカーから突然大きな音が出ることを防ぐため、接続するBLUETOOTH機器とスピーカーの音量を小さくしておいてください。または、音楽再生を停止しておいてください。

1 2台のスピーカーを1 m以内に近づけて、両方のスピーカーの電源を入れる。

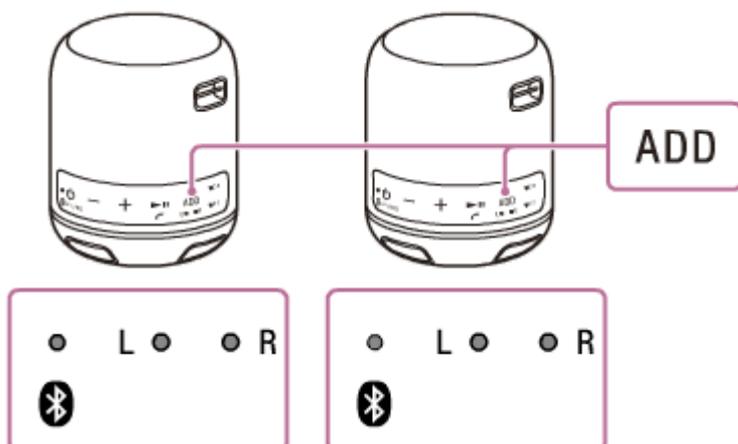
電源 / Bluetooth (BLUETOOTH) ランプが点滅します。

近くに前回接続していたBLUETOOTH機器があるときは、自動的にスピーカーが前回接続していた機器に接続されて、電源 / Bluetooth (BLUETOOTH) ランプが点灯することがあります。その場合は、接続されたBLUETOOTH機器を操作して、BLUETOOTH機能をオフにするか、電源を切ってください。

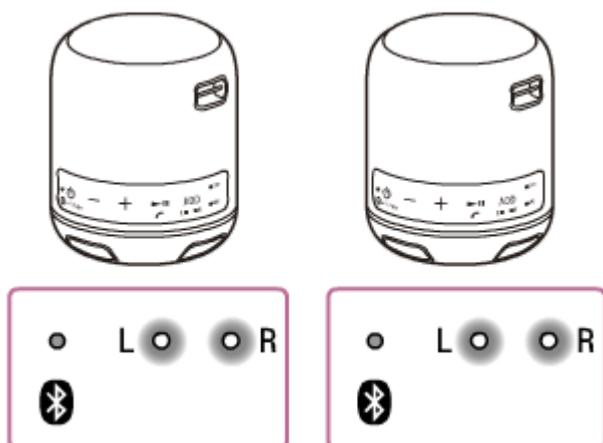


2 両方のスピーカーのADDボタンをスピーカーから操作音が聞こえるまで押し続ける。

電源 / Bluetooth (BLUETOOTH) ランプとL（左） / R（右）ランプが点滅します。



Speaker Add機能で接続されると、両方のスピーカーのL（左）／R（右）ランプが点灯し、一方のスピーカーの電源／Bluetooth（BLUETOOTH）ランプが消灯します。



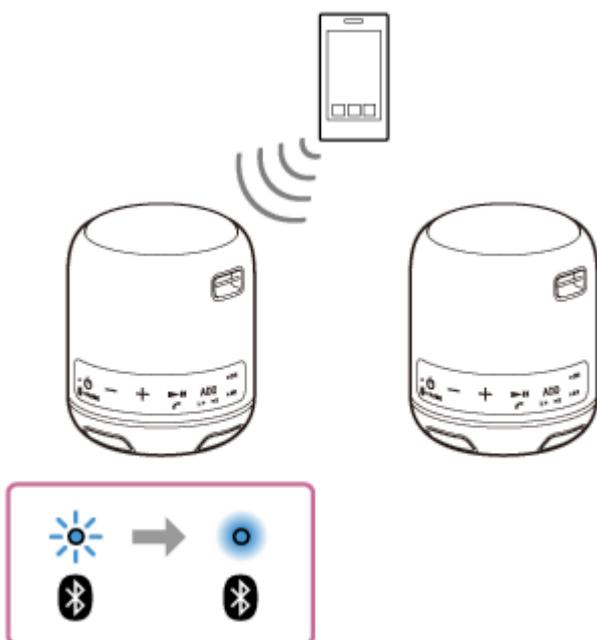
ヒント

- 2台目のスピーカーの設定は、1分以内に行ってください。1分以上経過すると1台目のスピーカーの設定が解除されます。

3 Bluetooth機器とBluetooth接続する。

電源／Bluetooth（BLUETOOTH）ランプが点滅しているスピーカーとBluetooth機器を接続してください。ペアリング方法について詳細は以下のトピックをご確認ください。

[スマートフォンまたはiPhone/iPod touchをBLUETOOTH®接続する](#)
[ウォークマン®をBLUETOOTH接続する](#)



4 BLUETOOTH機器を再生して、適度な音量に調節する。

5 どちらか一方のスピーカーの-/+（音量）ボタンを押して音量を調節する。

一方のスピーカーで音量調節すると、もう一方のスピーカーの音量も自動で調節されます。

ヒント

- 通話するときは、電源/Bluetooth (BLUETOOTH) ランプが点灯しているスピーカーを操作してください。
- スピーカーと接続しているBLUETOOTH機器に、マウスやキーボードなど他のBLUETOOTH機器が接続されていると、再生中にノイズが出たり音が途切れたりします。その場合は、BLUETOOTH機器を操作して、他のBLUETOOTH機器との接続を切断してください。
- Speaker Add機能を使用しているときは、コーデックが自動的にSBCに切り替わります。

ご注意

- Speaker Add機能を使用しているとき、どちらか一方のスピーカーをリセットまたは初期化した場合は、もう一方のスピーカーの電源も必ず一度切ってください。電源を切らずにそのままSpeaker Add機能を使用すると、BLUETOOTH接続がうまくいかない、音が途切れる、などの不具合が起こります。
- スピーカーのAUDIO IN端子にポータブルオーディオ機器などを接続すると、スピーカーが自動的にAUDIO INモードに切り替わり、Speaker Add機能は解除されます。
- Speaker Add機能を使用して動画を視聴する場合、映像と音声にズレが発生する場合があります。

関連項目

- [ダブルモードとステレオモードを切り替える \(Speaker Add機能\)](#)

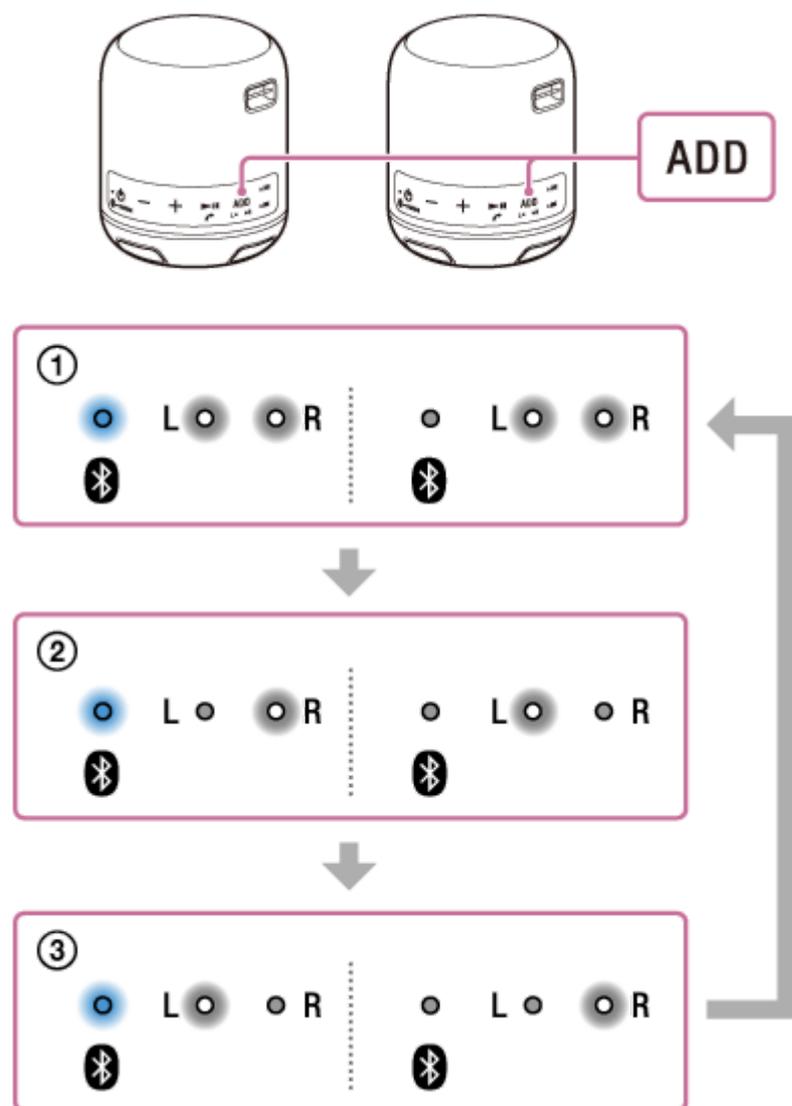
ダブルモードとステレオモードを切り替える（Speaker Add機能）

2台のスピーカーで2台とも同じ音を再生するか（ダブルモード）、別々の音を出力してステレオ再生するか（ステレオモード）を切り替えることができます。

1 どちらか一方のスピーカーのADDボタンを押して、2台のスピーカーからの音声の出力を切り替える。

ADDボタンを押すたびにモードが切り替わります。

2台のスピーカーのL（左）／R（右）ランプの状態から、どのモードが選択されているかを確認することができます。



① ダブルモード：

2台のスピーカーのL（左）／R（右）ランプが白色に点灯します。

② ステレオモード（Rチャンネル／Lチャンネル）：

一方のスピーカーのR（右）ランプともう一方のスピーカーのL（左）ランプが白色に点灯します。

③ ステレオモード（Lチャンネル／Rチャンネル）：

一方のスピーカーのR（右）ランプは消灯し、L（左）ランプが白色に点灯します。もう一方のスピーカーのL（左）ランプは消灯し、R（右）ランプが白色に点灯します。

関連項目

- [2台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ \(Speaker Add機能\)](#)

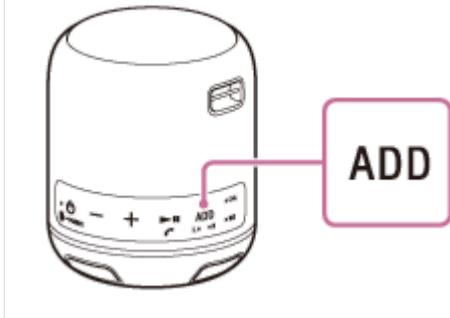
4-748-100-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XB12

Speaker Add機能を解除するには

Speaker Add機能を解除するには、以下の手順を行ってください。

- 1 ADDボタンを操作音が聞こえるまで約3秒間押し続ける。



ヒント

- スピーカーのAUDIO IN端子にポータブルオーディオ機器などを接続すると、スピーカーが自動的にAUDIO INモードに切り替わり、Speaker Add機能は解除されます。
- スピーカーの電源を切っても、Speaker Add機能は解除されません。再び電源を入れると、スピーカーはSpeaker Add機能での再生を試みます。Speaker Add機能を使用する場合は、1分以内にもう1台のスピーカーの電源を入れてください。
- Speaker Add機能で使っていたスピーカーを1台だけで使用する場合は、（電源） /  PAIRINGボタンを押して電源を入れた後に、ADDボタンを約3秒間押し続けてSpeaker Add機能を解除してください。

関連項目

- [2台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ（Speaker Add機能）](#)
- [ダブルモードとステレオモードを切り替える（Speaker Add機能）](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB12

ポータブルオーディオ機器などの音楽を有線で聞く

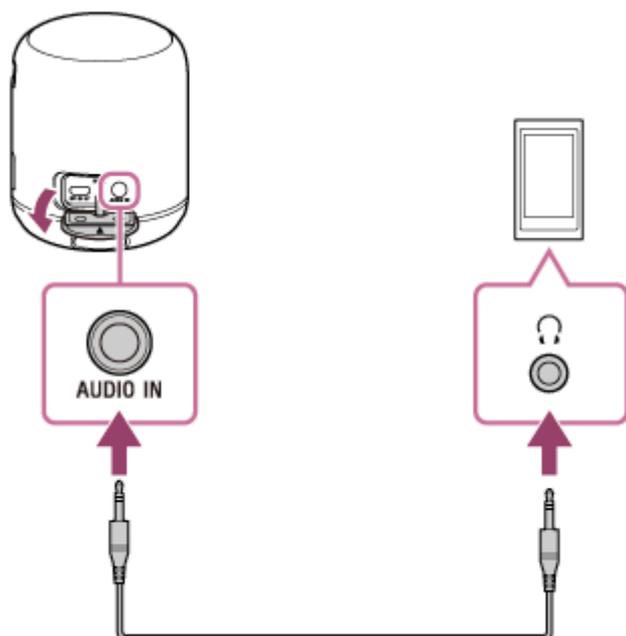
市販の音声ケーブルでポータブルオーディオ機器などを接続して、通常のスピーカーシステムとして使えます。

ご注意

- スピーカーから突然大きな音が出ることを防ぐため、接続するポータブルオーディオ機器とスピーカーの音量を小さくしておいてください。

1 市販の音声ケーブルを使って聞きたい機器をスピーカーのAUDIO IN端子に接続する。

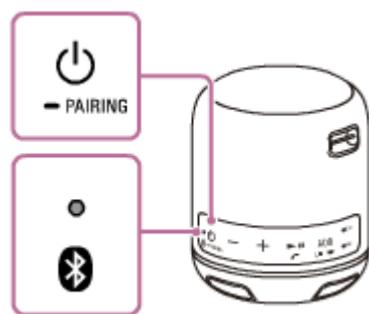
音声ケーブルは両端がステレオミニプラグ（抵抗なし）^{*1}のものをお使いください。



^{*1} 抵抗入りの音声ケーブル（ステレオミニ）を使用すると、音量が小さくなる場合があります。抵抗なしの音声ケーブル（ステレオミニ）をご使用ください。

2 スピーカーの電源を入れる。

電源 / Bluetooth（BLUETOOTH）ランプが青色に点滅または点灯^{*2}します。



^{*2} 近くに前回接続していたBLUETOOTH機器があるときは、自動的にスピーカーが接続される場合があります。接続された場合は、電源 / Bluetooth（BLUETOOTH）ランプが青色に点灯します。

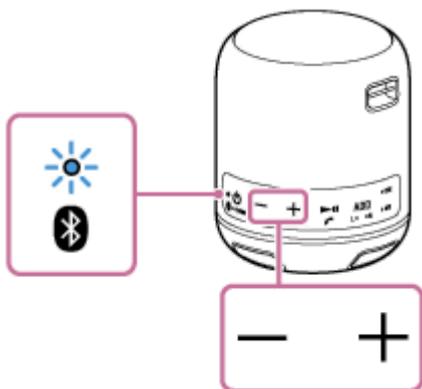
接続した機器の電源を入れ、再生する。

4 接続した機器を適度な音量に調節する。

接続したポータブルオーディオ機器を操作して音量を調整する場合、スピーカーの電源/Bluetooth (BLUETOOTH) ランプは点滅しません。

5 スピーカーの-/+ (音量) ボタンを押して、音量を調節する。

スピーカーの-/+ (音量) ボタンを操作して音量を調節するたびに、電源/Bluetooth (BLUETOOTH) ランプが1回、または3回点滅します。



ヒント

- 音声が聞こえないときは、接続機器側の音量を上げてください。
- 音声ケーブルでつないだ機器の音楽を聞いている間も、スマートフォン/iPhoneとHFP/HSPでBLUETOOTH接続されたままであればハンズフリー通話機能はお使いになれます。

ご注意

- AUDIO IN端子に音声ケーブルを接続すると、AUDIO IN端子の出力が優先され、BLUETOOTH機器からの音は聞こえなくなります。BLUETOOTH接続の状態によってスピーカーの電源/Bluetooth (BLUETOOTH) ランプが青色に点滅または点灯しますが、これは異常ではありません。
- AUDIO IN端子にポータブルオーディオ機器などを接続して音楽を再生している場合、スピーカーのボタンを使って一時停止、次の曲へ移動、曲の頭出しなどはできません。
- AUDIO IN端子に音声ケーブルが接続されているときは、オートパワーオフ機能は無効になります。
- 水のかかるおそれのある場所では、AUDIO IN端子は使用しないでください。付属のマイクロUSBケーブルおよびスピーカーの各端子 (USB/AUDIO IN) は防水・防じん仕様ではありません。
- スピーカーから音声ケーブルを外した後は、▲マークが上側であることを確認してキャップを完全に閉じてください。キャップは、防水・防じん性能を保持するために大変重要な役割を果たしています。

関連項目

- [オートパワーオフ機能について](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB12

電話を受ける

お使いのBLUETOOTH対応携帯電話がHFP（Hands-free Profile）またはHSP（Headset Profile）に対応していれば、スピーカーでハンズフリー通話ができます。

- BLUETOOTH対応携帯電話がHFPとHSPの両方に対応している場合は、HFPを使用してください。
- 操作はBLUETOOTH対応携帯電話によって異なることがあります。お使いの携帯電話の取扱説明書もあわせてご覧ください。

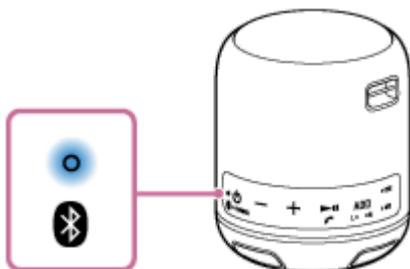
着信音について

着信があると、再生中でも音楽が一時停止し、スピーカーから着信音が聞こえます。スピーカーから聞こえる着信音は、BLUETOOTH対応携帯電話によって以下のように異なります。

- スピーカーの着信音
- BLUETOOTH対応携帯電話の着信音
- BLUETOOTH対応携帯電話のBLUETOOTH接続専用の着信音

1 スピーカーとBLUETOOTH対応携帯電話を接続する。

接続が完了すると、電源 / （BLUETOOTH）ランプが青色に点灯します。

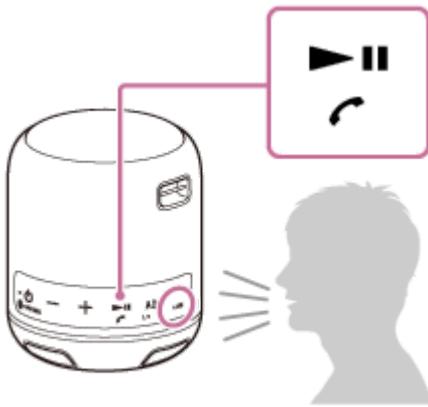


Speaker Add機能を使用している場合は

電源 / （BLUETOOTH）ランプが青色に点灯しているスピーカーと接続してください。以降の操作および通話中の操作は、BLUETOOTH対応携帯電話と接続したスピーカーで行います。

2 （再生） / （通話） ボタンを押して、電話を受ける。

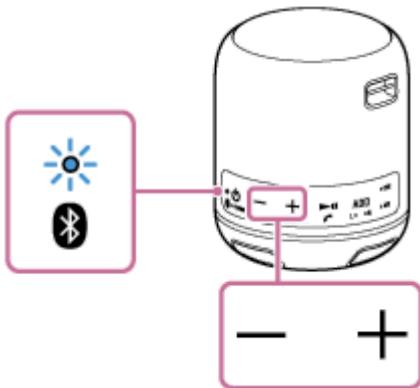
スピーカーのマイクに向かって話してください。
着信があると、再生中の音楽が一時停止し、スピーカーから着信音が聞こえます。



スピーカーから着信音が聞こえない場合は、HFPまたはHSPで接続されていない可能性があります。BLUETOOTH対応携帯電話側の接続状況を確認してください。

3 スピーカーの-/+（音量）ボタンか、BLUETOOTH対応携帯電話を操作して音量を調節する。

スピーカーの-/+（音量）ボタンを操作して音量を調節するたびに、電源/Bluetooth（BLUETOOTH）ランプが1回、または3回点滅します。



4 通話が終了したら、▶||（再生）/📞（通話）ボタンを押して電話を切る。

音楽再生中は、再生に戻ります。BLUETOOTH対応携帯電話を操作して電話を切った場合も、音楽再生中は、再生に戻ります。

ヒント

- BLUETOOTH対応携帯電話を操作して電話を受けた場合、機種によっては、BLUETOOTH対応携帯電話での通話が優先されることがあります。HFPまたはHSP接続の場合、BLUETOOTH対応携帯電話を操作して、音声通信をスピーカーに切り替えてください。
- 通話相手に自分の声が聞こえない、または聞こえにくい場合は、スピーカーのマイクに向かって話してください。
- スピーカーでは、通話時と音楽再生時の音量は別々に設定されます。

ご注意

- Speaker Add機能を使用している場合は、電源/Bluetooth（BLUETOOTH）ランプが青色に点灯しているスピーカーからのみ、通話の音声を出力します。
- 一部のBLUETOOTH対応携帯電話では、着信時に再生中の音楽が一時停止しないことがあります。
- BLUETOOTH対応携帯電話は、スピーカーから50 cm以上離してお使いください。スピーカーとBLUETOOTH対応携帯電話が近いとノイズが入ることがあります。
- スピーカーのAUDIO IN端子に音声ケーブルが繋がれていると、BLUETOOTH機器からの音楽は聞こえなくなりますが、BLUETOOTH接続されたままであればハンズフリー通話機能はお使いになれます。

- スマートフォンの機種、インストールされているOSやアプリによっては、ハンズフリー通話の機能が正しく使用できない場合があります。

関連項目

- [スマートフォンまたはiPhone/iPod touchをBLUETOOTH®接続する](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [電話をかける](#)

4-748-100-01(2) Copyright 2019 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
SRS-XB12

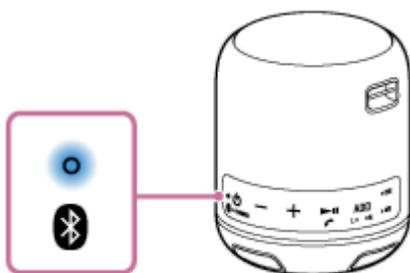
電話をかける

お使いのBLUETOOTH対応携帯電話がHFP (Hands-free Profile) またはHSP (Headset Profile) に対応していれば、スピーカーでハンズフリー通話ができます。

- BLUETOOTH対応携帯電話がHFPとHSPの両方に対応している場合は、HFPを使用してください。
- 操作はBLUETOOTH対応携帯電話によって異なることがあります。お使いの携帯電話の取扱説明書もあわせてご覧ください。

1 スピーカーとBLUETOOTH対応携帯電話を接続する。

接続が完了すると、電源 /  (BLUETOOTH) ランプが青色に点灯します。

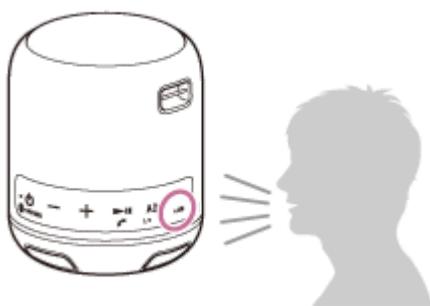


Speaker Add機能を使用している場合は

電源 /  (BLUETOOTH) ランプが青色に点灯しているスピーカーと接続してください。以降の操作および通話中の操作は、BLUETOOTH対応携帯電話と接続したスピーカーで行います。

2 お使いのBLUETOOTH対応携帯電話を操作して発信する。

発信すると、再生中の音楽が一時停止し、スピーカーから発信音が聞こえます。相手先に電話が通じたら、スピーカーのマイクに向かって話してください。

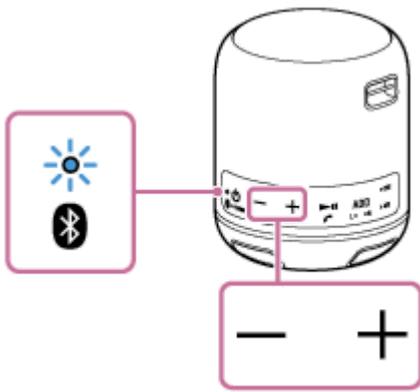


スピーカーから発信音が聞こえない場合は

- HFPまたはHSPで接続されていない可能性があります。BLUETOOTH対応携帯電話側の接続状況を確認してください。
- スピーカーの  (再生) /  (通話) ボタンを約2秒間押し続けて、スピーカーに音声を切り替えます。

3 スピーカーの-/+ (音量) ボタンか、BLUETOOTH対応携帯電話を操作して音量を調節する。

スピーカーの-/+ (音量) ボタンを操作して音量を調節するたびに、電源 /  (BLUETOOTH) ランプが1回、または3回点滅します。



4 通話が終了したら、▶|| (再生) / 📞 (通話) ボタンを押して電話を切る。

音楽再生中は、再生に戻ります。BLUETOOTH対応携帯電話を操作して電話を切った場合も、音楽再生中は、再生に戻ります。

ヒント

- 通話相手に自分の声が聞こえない、または聞こえにくい場合は、スピーカーのマイクに向かって話してください。
- スピーカーでは、通話時と音楽再生時の音量は別々に設定されます。

ご注意

- Speaker Add機能を使用している場合は、電源 / 📶 (BLUETOOTH) ランプが青色に点灯しているスピーカーからのみ、通話の音声を出力します。
- 一部のBLUETOOTH対応携帯電話では、発信時に再生中の音楽が一時停止しないことがあります。
- BLUETOOTH対応携帯電話は、スピーカーから50 cm以上離してお使いください。スピーカーとBLUETOOTH対応携帯電話が近いとノイズが入ることがあります。
- スピーカーのAUDIO IN端子に音声ケーブルが繋がれていると、BLUETOOTH機器からの音楽は聞こえなくなりますが、BLUETOOTH接続されたままであればハンズフリー通話機能はお使いになれます。
- スマートフォンの機種、インストールされているOSやアプリによっては、ハンズフリー通話の機能が正しく使用できない場合があります。

関連項目

- [スマートフォンまたはiPhone/iPod touchをBLUETOOTH®接続する](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには \(使い終わるには\)](#)
- [Speaker Add機能を解除するには](#)
- [電話を受ける](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB12

音声アシスト機能（Googleアプリ）を使う

Android搭載スマートフォンに搭載されているGoogleアプリを起動して、スピーカーのマイクから声でAndroid搭載スマートフォンを操作することができます。
ここではGoogleアプリの使いかたを説明します。

1 【アシストと音声入力】で【アシストアプリ】の選択をGoogleアプリにする。

Android搭載スマートフォンで【設定】 - 【アプリ】で表示した画面の右上にある歯車アイコンを選択します。
【アシストと音声入力】を選択し、【アシストアプリ】をGoogleアプリに設定します。
上記の操作は一例です。詳しくはAndroid搭載スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。
Googleアプリについて詳しくはAndroid搭載スマートフォンの取扱説明書やサポートページ、またはGoogle Play（Playストア）のウェブページをご覧ください。

ご注意

- 最新版のGoogleアプリが必要なことがあります。
- Android搭載スマートフォンの仕様により、スピーカーからのGoogleアプリの起動に対応しない場合があります。

2 スピーカーをAndroid搭載スマートフォンにBLUETOOTH接続する。

3 Android搭載スマートフォンにBLUETOOTH接続した状態で、待受け中や音楽再生中に▶||（再生） / 📞（通話）ボタンを約3秒間押し続ける。

Googleアプリが起動し起動音が聞こえます。

4 スピーカーのマイクを通してGoogleアプリに頼みごとをする。

Googleアプリと連携しているアプリなど、詳しくはAndroid搭載スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- Android搭載スマートフォンで【OK Google】を有効にし、スピーカーのマイクから「OK Google」と話しかけても、Googleアプリを起動することはできません。

音声アシスト機能（Siri）を使う

iPhone/iPod touchに搭載されているSiriを起動して、スピーカーのマイクから声でiPhone/iPod touchを操作することができます。

ここではSiriの使いかたを説明します。

1 Siriを有効にする。

iPhone/iPod touchで [設定] - [Siri] の順に選択し、Siriをオンにします。

上記の操作は一例です。詳しくはiPhone/iPod touchの取扱説明書をご覧ください。

Siriについて詳しくはiPhone/iPod touchの取扱説明書やサポートページをご覧ください。

2 スピーカーをiPhone/iPod touchにBLUETOOTH接続する。

3 iPhone/iPod touchにBLUETOOTH接続した状態で、待受け中や音楽再生中に （再生） / （通話）ボタンを約3秒間押し続ける。

Siriが起動し起動音が聞こえます。

4 スピーカーのマイクを通してSiriに頼みごとをする。

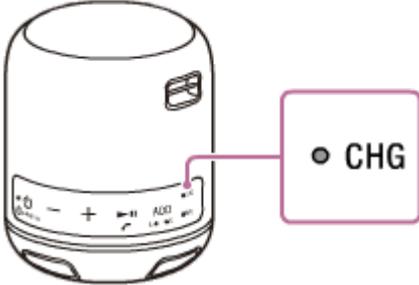
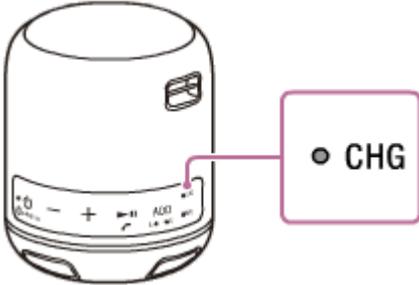
Siriと連携しているアプリなど、詳しくはiPhone/iPod touchの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- iPhone/iPod touchで [“Hey Siri”を許可] をオンにして、スピーカーのマイクから「Hey Siri」と話しかけても、Siriを起動することはできません。

ランプ表示

CHG（充電）ランプ（オレンジ）

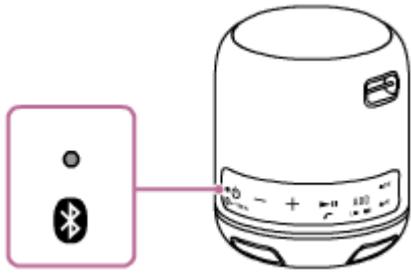
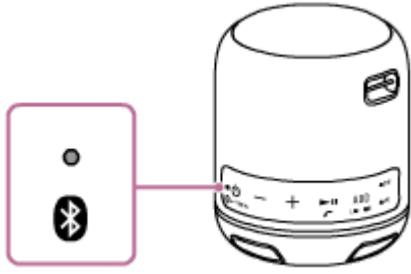
消灯	充電が完了しました。
点灯	充電中です。
速く点滅	<p>内蔵充電機の異常を検知しました。すぐに充電を中止してください。</p> 
ゆっくり点滅	<p>内蔵充電機の残量が少なくなっています。スピーカーを充電してください。</p> 
3回点滅してから消灯	電源を入れた後、CHG（充電）ランプが3回点滅してから電源が切れた場合は、内蔵充電機の残量がありません。スピーカーを充電してください。

ご注意

- スピーカーの電源が入っている場合でも、スピーカーが市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されているか、起動中のパソコンに接続されていれば充電できます。
ただし、使用状況によっては充電時間が長くなることがありますので、充電するときはスピーカーの電源を切ることをおすすめします。
- 起動中のパソコンやUSB ACアダプターにつないでいても、大音量で長時間使用すると、内蔵充電機の残量が減り、音量が小さくなる場合がありますが故障ではありません。この場合は、いったんスピーカーの電源を切り、いったいに充電してから使用してください。
- 周りの温度が非常に低いところや高いところでは、安全のために充電を停止します。また、長時間充電が続いても充電を停止することがあります。使用可能温度（5℃から35℃）の範囲内でマイクロUSBケーブルを抜き差ししてから、もう一度充電してください。

電源 / Bluetooth（BLUETOOTH）ランプ（青）

点灯	BLUETOOTH機器がBLUETOOTH接続されています。
----	--------------------------------

速く点滅	<p>BLUETOOTHペアリング（機器登録）待ち状態です。</p> 
ゆっくり点滅	<p>BLUETOOTH接続待ち状態です。</p> 
1回点滅	- / +（音量）ボタンを押すと、1回点滅します。
3回点滅	- / +（音量）ボタンの操作時に、音量が最小または最大になると3回点滅します。

L（左） / R（右） ランプ（白）

点滅	Speaker Add機能待ち状態です。Speaker Add機能での接続に失敗したときも、L（左） / R（右） ランプが点滅します。
点灯	Speaker Add機能を使用中です。

関連項目

- [各部の名前](#)
- [スマートフォンまたはiPhone/iPod touchをBLUETOOTH®接続する](#)
- [2台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ（Speaker Add機能）](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB12

使用上のご注意

安全について

- スピーカーに同梱している「使用上のご注意／主な仕様・保証書」をご確認ください。
- 型名 (MODEL) などの重要な情報は、スピーカーの底面に表示してあります。

温度上昇について

- スピーカーを充電中、または長時間お使いになると、スピーカーの温度が上昇することがありますが、故障ではありません。

ストラップについて

- スピーカーをつり下げてお使いのときは、ベルトとボタンがしっかりと装着されていることを確認してください。ベルトがはずれてスピーカーが落下すると、けがや故障の原因となります。

取り扱いについて

- 次のような場所には置かないでください。故障の原因になる場合があります。
 - 直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、照明器具の下など、温度の高い所
 - 窓を閉め切った自動車内（特に夏季）
 - ほこりの多い所
 - 時計、クレジットカードなどの近く
（録音済みテープや時計、キャッシュカード、クレジットカードなどは、スピーカーに近づけないでください。また、持ち運ぶ際にもご注意ください。）
 - 激しい振動のある所
- 平らな場所に設置してください。落下等により、けがや故障・性能劣化の原因になることがあります。
- 他に疑問点や問題点がある場合は、もう一度このヘルプガイドおよび「使用上のご注意／主な仕様・保証書」をよく読んでから、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。

関連項目

- [充電に関するご注意](#)

充電に関するご注意

充電について

- 周りの温度が非常に高いところや低いところでは、安全のために充電を停止します。また、長時間充電が続いても充電を停止することがあります。使用可能温度（5℃から35℃）の範囲内でUSBケーブルを抜き差ししてから、もう一度充電を行ってください。
- 長期間使用しない場合でも、内蔵充電電池の劣化を防ぐため、半年に1度充電を行ってください。
- 長期間使用しなかったときは、充電時間が長くなる場合があります。

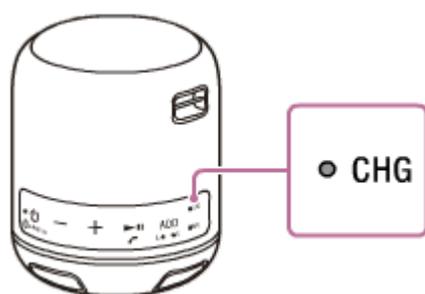
内蔵リチウムイオン充電電池の寿命について

- 内蔵充電電池には寿命があります。使用回数を重ねたり、時間が経過するにつれ、内蔵充電電池の容量は少しずつ低下します。いっぱい充電しても、使用できる時間が極端に短くなったと感じたときには、ソニーの相談窓口にご相談ください。
- 内蔵充電電池の寿命は、保管方法、使用状況や環境によって異なります。

警告

スピーカーは以下の原因などにより、充電中に異常を検知すると、CHG（充電）ランプ（オレンジ）が速く点滅します。

- 使用温度範囲（5℃～35℃）を超える場合
- 内蔵充電電池に問題がある場合
- 充電が長時間続いている場合



内蔵充電電池の異常が検出された場合は、すぐに充電を中止し、しばらく待ってからもう一度充電を行ってください。それでも症状が改善されない場合は、ソニーの相談窓口にご相談ください。

ご注意

- 充電時間は内蔵充電電池の使用状態により異なります。
- 周囲の温度が5℃～35℃の環境で充電してください。
- 急激な温度変化や、直射日光、水蒸気、砂、ほこりや電氣的な衝撃を避けてください。また駐車中の車内には、絶対に放置しないでください。
- スピーカーの電源が入っている場合でも、スピーカーが市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されているか、起動中のパソコンに接続されていれば充電できます。

ただし、使用状況によっては充電時間が長くなることがありますので、充電するときはスピーカーの電源を切ることをおすすめします。

- 周りの温度が高いところでは、内蔵充電池を保護するため充電が停止するか、または音量が小さくなります。
- USBハブにて拡張されたUSBポートは、ロゴ認証を取得したセルフパワーのUSBハブ以外での動作保証はいたしません。
- 電源を接続していないノートパソコンとスピーカーを接続した場合、ノートパソコンのバッテリーが消耗します。スピーカーを接続したまま長時間放置しないでください。パソコンのバッテリーが切れます。

ワイヤレススピーカー
SRS-XB12

スピーカーを廃棄するには



日本国内での充電式電池の廃棄について

スピーカーに内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。
この充電式電池の取り外しはお客様自身では行わず、「ソニーの相談窓口」にご相談ください。



Li-ion

防水・防じんについて

スピーカーの防水・防じん性能について

このスピーカーは、キャップをしっかりと閉めた状態で、JIS C 0920「電気機械器具の外郭による保護等級（IPコード）」の“浸水に対する保護等級”であるIPX7^{*1}相当の防水性能^{*3}、“外来固形物に対する保護等級”であるIP6X^{*2}相当の防じん性能^{*3}を有しています。

防水の対象となる液体

対象	真水、水道水、プールの水
非対象	上記以外の液体（例：石けん水、洗剤や入浴剤の入った水、シャンプー、温泉水、海水など）

*1 JIS IPX7相当とは：深さ1 mの水中に静かに沈め、30分間放置した後でも、本体機能を保ちます。

*2 JIS IP6X相当とは：塵埃（じんあい）が入った装置にスピーカーを8時間入れてかかはんさせ、取り出したときにスピーカーの内部に塵埃が浸入しない機能を有することを意味します。

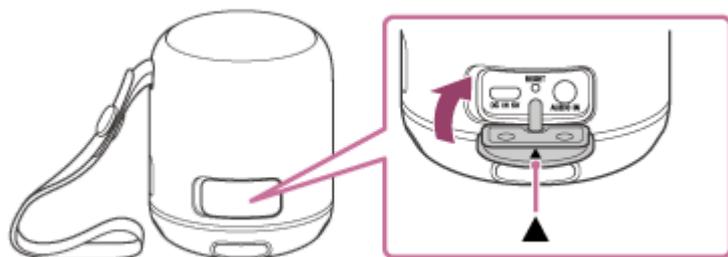
*3 付属のマイクロUSBケーブルおよびスピーカーの各端子（USB/AUDIO IN）は防水・防じん仕様ではありません。水がかからないようご注意ください。

防水・防じん性能については、上記条件による当社測定に基づいたものです。お客様の誤った取り扱いが原因の浸水や塵埃の浸入による故障は保証対象外となりますので、あらかじめご了承ください。

防水・防じん性能を保つために

下記の点をご確認のうえ、正しくご使用になってください。

- スピーカーを落下させたり、衝撃を与えたりしないでください。変形や破損により、防水・防じん性能劣化の原因となることがあります。
- スピーカーは耐水圧設計ではありません。シャワーなど、高い水圧がかかる場所でのご使用は故障の原因となりますので避けてください。
- 高温のお湯を直接かけたり、ドライヤーなど熱風を直接あてないでください。またサウナやコンロの近くなど高温になる場所での使用は絶対にしないでください。
- キャップの取り扱いに注意してください。キャップは、防水・防じん性能を保持するために大変重要な役割を果たしています。ご使用の際は、▲マークが上側であることを確認して完全に閉めてください。異物の付着などによりすき間があって完全に閉まっていない場合には、防水・防じん性能を保持できないばかりか、内部に水や粉じんが入り込み故障の原因になる場合もあります。



ワイヤレススピーカー
SRS-XB12

スピーカーのお手入れのしかた

下記のお手入れをしていただくことにより、より長く快適にご使用いただけます。

- 表面が汚れたときは、すみやかに真水（水道水など）で洗い、汚れを落としてください。付着したまま放置すると、スピーカーの故障の原因となります。
例：
 - プールなどで使用し、砂などが付着した場合
 - 異物（日焼け止め・サンオイルなど）を付着させた場合
- スピーカーをぬれたまま放置すると、水アカやカビなどにより製品が汚れる可能性があります。使用後は水滴を拭き取り、風通しの良い場所で水分がなくなるまで乾燥させてください。
- 寒冷地では、水滴が付着したままスピーカーを放置すると、水滴が凍結し故障の原因となります。使用後は、スピーカーに付着した水滴を乾いた柔らかい布などで必ず拭き取ってください。
- スピーカー部に水が入ると音質が変化することがありますが、故障ではありません。乾いた柔らかい布などの上にスピーカーがある面を下にして置き、スピーカー内部にたまった水を出してください。さらに常温でそのまま放置して乾燥させてください。

ご注意

- 表面が汚れたときに、中性洗剤、シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。

ワイヤレススピーカー
SRS-XB12

BLUETOOTH無線技術について

BLUETOOTH無線技術は、およそ10 m程度までの距離で通信を行うことができます。

BLUETOOTH機能の対応バージョンとプロファイル

プロファイルとは、BLUETOOTH機器の特性ごとに機能を標準化したものです。スピーカーは下記のBLUETOOTHバージョンとプロファイルに対応しています。

対応BLUETOOTHバージョン：BLUETOOTH標準規格Ver. 4.2

対応BLUETOOTHプロファイル：

- A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)：高音質な音楽コンテンツを送受信する。
- AVRCP (Audio Video Remote Control Profile)：音量の調節および音楽の再生／一時停止／曲送り／曲の頭出しなどをする。
- HSP (Headset Profile) *：通話／携帯電話（スマートフォン／iPhone）を操作する。
- HFP (Hands-free Profile) *：ハンズフリーで通話／携帯電話（スマートフォン／iPhone）を操作する。

* 携帯電話のBLUETOOTH機能がHFPとHSPの両方に対応している場合は、HFP (Hands-free Profile) を使用してください。

通信有効範囲

見通し距離で約10 m以内で使用してください。

以下の状況においては、通信有効範囲が短くなる場合があります。

- BLUETOOTH接続している機器の間に人体や金属、壁などの障害物がある場合
- 無線LANが構築されている場所
- 電子レンジを使用中の周辺
- その他電磁波が発生している場所

他機器からの影響

BLUETOOTH機器と無線LAN (IEEE802.11b/g) は同一周波数帯 (2.4 GHz) を使用するため、無線LANを搭載した機器の近辺で使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因になる場合があります。この場合、次の対策を行ってください。

- スピーカーとBLUETOOTH機器を接続するときは、無線LAN機器から10 m以上離れたところで行う。
- 10 m以内で使用する場合は、無線LAN機器の電源を切る。

他機器への影響

BLUETOOTH機器が発生する電波は、電子医療機器などの動作に影響を与える可能性があります。場合によっては事故を発生させる原因になりますので、次の場所ではスピーカーおよびBLUETOOTH機器の電源を切ってください。

- 病院内／電車内／航空機内／ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所
- 自動ドアや火災報知機の近く

ご注意

- BLUETOOTH機能を使うには、相手側BLUETOOTH機器がスピーカーと同じプロファイルに対応している必要があります。ただし、同じプロファイルに対応していても、BLUETOOTH機器の仕様により機能が異なる場合があります。
- BLUETOOTH無線技術の特性により、送信側での音声・音楽再生に比べて、スピーカー側での再生がわずかに遅れます。

- スピーカーは、BLUETOOTH無線技術を使用した通信時のセキュリティとして、BLUETOOTH標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容等によってセキュリティが充分でない場合があります。BLUETOOTH無線通信を行う際はご注意ください。
- BLUETOOTH技術を使用した通信時に情報の漏洩が発生しましても、弊社としては一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- スピーカーと接続するBLUETOOTH機器は、Bluetooth SIG, Inc.の定めるBLUETOOTH標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。ただし、BLUETOOTH標準規格に適合していても、BLUETOOTH機器の特性や仕様によっては、接続できない、操作方法や表示・動作が異なるなどの現象が発生する場合があります。
- スピーカーと接続するBLUETOOTH機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。
- ラジオやチューナーを内蔵した機器とBLUETOOTH接続すると、ラジオなどの音声に雑音が入ることがあります。スピーカーとこれらの機器をBLUETOOTH接続でお使いいただくことはできません。
- スピーカーは、TVやラジオ・チューナーなどの機器から離してお使いください。これらの機器の近くでスピーカーを使うと、TVやラジオなどの音声に雑音が入ることがあります。

ワイヤレススピーカー
SRS-XB12

商標について

- Android、Google Playおよびその他のマークまたはロゴはGoogle LLCの商標です。
- BLUETOOTH®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、ソニー株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- iPhone、iPod touch、macOSおよびSiri は、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- 「iPhone」の商標は、アイホン株式会社からライセンスを受け使用しています。
- MicrosoftおよびWindowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標、または商標です。
- ウォークマン、WALKMAN、WALKMANロゴは、ソニー株式会社の登録商標です。
- Wi-Fi®はWi-Fi Alliance®の登録商標です。

その他、本書に記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では®、™マークは明記していません。

ワイヤレススピーカー
SRS-XB12

ソフトウェアについて

ライセンスに関する注意

このスピーカーには、弊社がその著作権者とのライセンス契約に基づき使用しているソフトウェアが搭載されております。当該ソフトウェアの著作権者様の要求に基づき、弊社はこれらの内容をお客様に通知する義務があります。

ライセンスに関して、内容をご一読くださいますようお願い申し上げます。

ライセンス内容は下記URLをご参照ください。

<http://rd1.sony.net/help/speaker/sl/19/>

ワイヤレススピーカー
SRS-XB12

故障かな?と思ったら

修理を依頼する前に、もう一度下記の項目をチェックしてみてください。

- 本ヘルプガイドの各項目や「困ったときは/よくある質問」で調べる。
- スピーカーを充電する。
充電することで問題が解決することがあります。
- スピーカーのRESET（リセット）ボタンを押してみる。
詳しくは「[RESET（リセット）ボタンの使いかた](#)」をご確認ください。
- スピーカーを初期化する。
音量調節などを工場出荷時の設定に戻し、すべてのペアリング（機器登録）情報を削除します。
詳しくは「[スピーカーを初期化する](#)」をご確認ください。
- サポートホームページで調べる。
<https://www.sony.jp/support/active-speaker/>
BLUETOOTHの接続対応機種情報、サポート情報、よくあるお問い合わせとその回答をご案内しています。

それでも解決しない場合、ソニーの相談窓口までお問い合わせください。

関連項目

- [RESET（リセット）ボタンの使いかた](#)
- [スピーカーを初期化する](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB12

充電ができない

- 市販のUSB ACアダプターをお使いの場合は、マイクロUSBケーブルがスピーカーおよびUSB ACアダプターにしっかり接続されているか確認してください。さらに、USB ACアダプターが電源コンセントにしっかり接続されているか確認してください。
- このスピーカーは500 mA以上出力できるUSB機器からの充電に対応しています。充電ケーブルは付属のマイクロUSBケーブルもしくはUSB規格に準拠したマイクロUSBケーブルを使用することをおすすめします。これ以外の機器および自作パソコンからの充電は保証しておりません。
- スピーカーに接続したマイクロUSBケーブルを起動中のパソコンに接続しても充電できます。ただし、すべてのパソコンで動作を保証するものではありません。また、自作パソコンは動作保証対象外です。

関連項目

- [充電する](#)
- [ランプ表示](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB12

電源が入らない、電源が切れてしまう

- 内蔵充電電池の残量がない、もしくは少なくなった可能性があります。スピーカーを市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続するか、起動中のパソコンに接続して充電してください。
- オートパワーオフ機能が働いて、スピーカーの電源が自動的に切れた可能性があります。「[オートパワーオフ機能について](#)」をご確認ください。

関連項目

- [充電する](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB12

音が出ない、音が割れる、ノイズが出る、音が途切れる、通話相手の声が聞こえない

- 接続している機器とスピーカーの電源が入っていることを確認してください。
- 接続している機器とスピーカーの音量を確認してください。
- 接続している機器が再生されていることを確認してください。
- BLUETOOTH接続で再生しているとき、AUDIO IN端子に音声ケーブルが差し込まれたままになっていないか確認してください。
- AUDIO INモードで再生しているとき、音声ケーブルがAUDIO IN端子にしっかりと差し込まれていることを確認してください。
- BLUETOOTH接続でパソコンと接続しているとき、パソコンの音声出力先がスピーカーになっていることを確認してください。
- スピーカーとBLUETOOTH機器がBLUETOOTH接続されていることを確認してください。
- BLUETOOTH機器とスピーカーをもう一度ペアリング（機器登録）してください。
- 音が割れる場合は、接続している機器のイコライザー機能がオフになっていることを確認してください。
- スピーカーを電子レンジや無線LANなどから離してください。
- スピーカーをBLUETOOTH機器に近づけてください。障害物がある場合は取り除いてください。
- ラジオやチューナーを内蔵した機器とBLUETOOTH接続すると、ラジオなどの音声に雑音が入ることがあります。
- スピーカーは、TVやラジオ・チューナーなどの機器から離してお使いください。これらの機器の近くでスピーカーを使うと、TVやラジオなどの音声に雑音が入ることがあります。
- Speaker Add機能を使用しているとき、BLUETOOTH機器にマウスやキーボードなど他のBLUETOOTH機器が接続されている場合は、他のBLUETOOTH機器との接続を切断してください。
- 通話中にスピーカーから音が出るようになっているか、BLUETOOTH機器の音声設定を確認してください。

関連項目

- [スマートフォンまたはiPhone/iPod touchをBLUETOOTH®接続する](#)
- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTHオーディオストリーミングの再生品質を切り替える（コーデック）](#)
- [ランプ表示](#)
- [電話を受ける](#)
- [電話をかける](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB12

使用中に音が小さくなる

- 以下の場合に音量が小さくなる場合がありますが、故障ではありません。
 - 内蔵充電電池で使用中に内蔵充電電池の残量が少なくなり、CHG（充電）ランプ（オレンジ）がゆっくり点滅した場合。
 - スピーカーが市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されていたか、起動中のパソコンに接続されていたが、大音量で長時間使用していた結果、内蔵充電電池の残量が減ってしまった場合。
- 使用中に音量が小さくなった場合には、以下の手順を行ってください。
 1. スピーカーの電源を切る。
 2. 内蔵充電電池をいっぱいになるまで充電する。

ワイヤレススピーカー
SRS-XB12

ペアリング（機器登録）できない

- スピーカーとBLUETOOTH機器の距離を1 m以内に近づけてください。
- Speaker Add機能を使用する場合は、電源 / （BLUETOOTH）ランプが青色に点滅しているスピーカーとペアリングしてください。
- 電源 / （BLUETOOTH）ランプが青色に速く点滅していなかったら、スピーカーから操作音が聞こえて、電源 / （BLUETOOTH）ランプが青色に速く点滅し始めるまで、（電源） /  PAIRINGボタンを押し続けてペアリングモードにしてください。
- スピーカーを初期化すると、iPhone/iPod touchと接続できなくなる場合があります。この場合は、iPhone/iPod touch側のスピーカーのペアリング情報を削除して、ペアリングをやり直してください。
- ペアリングしたいBLUETOOTH機器の電源が入っていてBLUETOOTH機能が有効になっていることを確認してください。
- ペアリングしたいBLUETOOTH機器にスピーカーが表示されない場合、BLUETOOTH機器のBLUETOOTH機能を一度オフにしてから再度オンにすることにより症状が改善される場合があります。

関連項目

- [スマートフォンまたはiPhone/iPod touchをBLUETOOTH®接続する](#)
- [ランプ表示](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB12

Speaker Add機能でスピーカーと接続できない

- 2台のSRS-XB12スピーカー同士を接続した後、電源/ (BLUETOOTH) ランプが青色に点滅しているスピーカーとBLUETOOTH機器を、ペアリング (機器登録) してください。

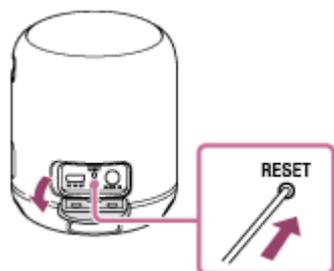
関連項目

- [2台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ \(Speaker Add機能\)](#)

ワイヤレススピーカー
SRS-XB12

RESET（リセット）ボタンの使いかた

スピーカーの電源が入っているのに操作ができない場合は、背面のキャップを開き、RESET（リセット）ボタンをピンなど先の細いもので押してください。スピーカーがリセットされて、再度電源が入ります。



リセット後、操作ができない場合は、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にお問い合わせください。

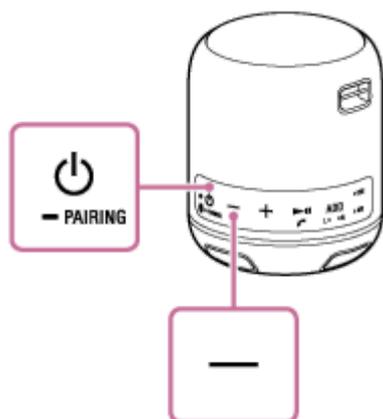
ご注意

- スピーカーの電源が入っていない状態ではリセットされません。
- スピーカーの初期化と異なり、ペアリング（機器登録）情報は削除されません。
- スピーカーをリセットすると、音量や機能が変更される場合があります。
- リセットした後は、▲マークを上側にしてキャップを完全に閉じてください。キャップは、防水・防じん性能を保持するために大変重要な役割を果たしています。

ワイヤレススピーカー
SRS-XB12

スピーカーを初期化する

リセットしてもスピーカーが正常に動作しない場合は、初期化してスピーカーを工場出荷時の設定に戻します。スピーカーの電源が入っている状態で、**-**（音量）ボタンと**⏻**（電源）/**■** PAIRINGボタンを、電源が切れるまで同時に5秒以上押し続けます。



スピーカーが初期化されます。音量調節などを工場出荷時の設定に戻し、すべてのペアリング（機器登録）情報を削除します。

ご注意

- 電源がオフの間はスピーカーを初期化できません。

関連項目

- [RESET（リセット）ボタンの使いかた](#)